京城日報 (年中無休刊)
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介

十月二十五日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

勞働使節シアートル著 廿八日勞働會議本部に到著

去十一日渡米の途に就ける我勞働使節一行五十一名は船中幾回かの會議を重ね廿三日午後無事シアートルに到著したる旨來所に著電ありたり一行は二十四日最大急行列車にて華盛頓に向ひ五日間にて同地に著する筈なるが二十八日夕刻には勞働會議本部に著すべし而して一行の宿所に就ては各國より委員集まり居れることとて我が政府にても非常に心配しつゝありしが我が大使館と米國當局の斡旋に依り華盛頓ホテルを借切る契約を爲すことゝなりたる旨二十三日外務省に通報ありたり(東京電報)

ペ市大騷亂惹起 ラジミロフ將軍總督任命

ペトログラードにては糧食缺乏の爲め十八日大騷亂起り尚ラジミロフ將軍はペトログラード總督に任ぜられたり(倫敦電報)

デ將軍ツ市占領

デュニッチ將軍はペトログラードを距る二十米なるツアルスコエセロを占領し更に同地を距る十米の地に到著したりと(倫敦電報)

正式組閣說有力 =政務日に進行=

新靳雲鵬氏總理代理に就任して以來政務進行しつゝあるを以て各省より正式内閣組織を徐總統に出願する者續々多數を擁すを安福倶樂部も靳氏の組閣に贊成なるは勿論なれば議會の通過は決して難事にあらず又段祺瑞氏も靳氏正式組閣に就ては異議なかるべしと觀測さる(北京電報)

東三省督軍會議

豫て計畫中なる張督軍の東三省軍會議は二十五日より奉天に於て開會さるべく鮑吉林、孫黑龍の二督軍は二十四日夜來奉城内に入れり同會議にて張督軍の財政軍事兩方面に於ける畫策は遺憾無く遂行さるべく事實東三省の實權は張氏の把握する處となるべし該會議には張二十七師許二十八師呉二十九師長は勿論馬東邊鎭守使も參列すべし(奉天特電)

郭省長奉天著

晉京の途次二十三日朝來奉せし郭吉林省長は同日張氏を訪問しホテルに一泊二十四日朝出發せり(奉天特電)

徐樹錚庫倫行

徐樹錚氏は不日一箇月の豫定を以て庫倫に赴くことに決定したるが表面は西北籌邊使の職務に對し視察を爲す爲めなりと云ひ居るも事實は外蒙自治取消に關し何等かの畫策を廻らさんとするにありと傳へらる(北京電報)

倫敦財況

倫敦引市場變化なし十二月期限手形三パーセント四分の三一月期限十六分の九高新大藏省證券需要增加新支那政府英貨公債發行は成功裡に十月十六日締切株市場平靜コンソル五十二磅十二志

他の政府公債はデニキン將軍勝利のため幾分下値に落附き露國公債騰貴支那の銀需要は依然繼續印度爲替は幾分下向き銀塊相場五志四片四分の三前四五志二片八分の七に比し幾分弱く日本二志五片四分の一弱紐育十六仙弱し(鮮銀著倫敦電報)

日銀局長異動

日本銀行にては今回左の如く異動を行へり(東京電報)

國庫局長を免し歐米出張を命す 國庫局長 川田敬三
國庫局長を命す 出納局長 保井猶造
出納局長を命す 檢査役 水野重也
檢査役專任 調査役兼檢査役 原田二郎

今週傭船料

山下汽船の今週傭船料は若鶴六圓近海八圓五十錢なり(東京電報)

伊太利近狀

最近伊太利より歸朝したる陸軍某將校は語りて曰く(東京)

伊太利の地形、人情、歷史は殆ど我國に酷似し熱し易く冷め易き國民性は全く我國民性と符節を合するが如し彼熱血詩人ダヌンチヲ氏のフユーメ侵入の如きが大多數の國民に好感を以て迎へられ又講和大使オルランド氏がフユーメ問題に關し國民に信任を問はんと欲し毅然巴里を去つて羅馬に歸還するや國民は恰も凱旋將軍を迎ふるが如き熱狂を以て之を迎へ『ウイルソンを斃せ』『米國の僞善者』と絕叫し米國人と見れば容赦なく迫害を加へたるが如きを見ても其國民性の一般を知るべきなり而して目下伊太利の國富は四百億圓と稱せらるゝが戰爭終了期に於ては國債三百億圓にして年額七億圓の利子を支拂はざるべからざる狀態にあり此處に於てか國民は財政及び工業の獨立を計り速かに國力を恢復せんと欲し各方面に於ける活動實に目醒ましきものあり又政府は增稅の途を求むるに苦心するものゝ如く一例を擧ぐれば外國郵便の各國十錢の規定は變更する事能はざるを以て内地郵便を外國郵便よりも高價にしたるが如き非常手段を執り居れり伊國皇帝が御活動の有樣は實に恐懼に堪へざる所にして戰時中は大元帥陛下として陸海軍を統裁せられ平和克復後は特に大御心を國力恢復に注ぎ給ひ進んで租稅を收められしが如く範を國民に垂れ給ふを以て國民の皇室崇拜の念は戰前に倍し目下係爭中なるフユーメ問題に付き退位あらせらるゝ如く傳ふる如き事は國民の夢想だにもせざる所にして君臣の間和氣靄々、上下一致して國力恢復に努力するの狀實に驚くべきものあり特に我國に對する上下の敬慕は非常なるものにして我國語或は武士道の研究者尠からず是等は足一度伊太利の地を踏みし者の愉快に堪へざる所なりと

御眞影奉安

金原總督府屬は御眞影を奉持し二十四日午後六時四十五分著發直ちに本田府尹先導騎馬憲兵の前驅にて府廳に入り府廳御眞影奉安室に奉安したるが二十五日夫々各學校の拜受式行ふべしと

警察署位置名稱區域改正

二十七日府令を以て警察署の位置名稱及び管轄區域改正の件發布即日施行さるべきが右は木浦警察署管内珍島郡を削り新に珍島警察署を加へたる外各警察署管轄區域の改正を爲したるものなりと

物價少落 必需品高し

朝鮮銀行調查京城重要商品の九月中に於ける物價は生產品輸移入品の合計指數三一八、四五にして之れを前月の三二〇、二七に比し一、八二〇の少落を示せり乃ち左表の如し(▲印騰貴△印下落○印保合)

品目	九月指數	八月指數
玄米	▲四四七	四四六
精米	△三七九	三八〇
大麥	△三二五	三三五
小麥	△二九八	三二四
大豆	△二六五	二六九
小豆	▲三七九	三四七
眞荏	▲二七〇	二六五
葉煙草	○五三三	五三三
明太	▲五四八	九六九
鹽	△一七三	一九四
木綿	▲一八四	一八一
鐵原油	△三八〇	四〇〇
松挽材	▲三三三	三二四
松薪	△二二九	三三四
炭	△二七五	二八八
紙	△三四三	三六四
牛皮	▲三二〇	二八八
牛騰	△三二一	三三〇
平均	△三三三	三四二
麥粉	△二四七	二四九
精糖	△三八六	三九七
醬油	▲二〇七	一六九
清酒	▲二六五	二五四
麥酒	△一八四	一八六
綿糸	▲四五一	四〇二
和金巾	▲三五八	三五三
支那紬	○二二五	二二五
綿花	△二五〇	二五二
石油	○三四三	三四三
石炭	○三六〇	三六〇
燐寸	▲二六四	二五五
木材	○二七一	二七一
金物	△三九一	四一〇
洋紙	○二七二	二七二
平均	▲二九八	二九三
總平均	△三一七	三二〇

客年水害狀況

大正七年度に於ける水害狀況を聞くに其の損害箇所は道路三十萬七千五百九十一間並樹一萬三千本橋梁五千二百二十八箇所河川の堤防二千八萬二千八百二十三間同土砂埋沒三萬六千百四十五立坪同其の他二百二十六箇所池沼湖三十七箇所港灣及び海岸五十一箇所溜池及び用惡水路中水路七千八百五十五間同其他二百五十一箇所水道六十箇所下水千五十六間にして其損害高を道別に見る時は慶北の五十一萬九千二百十四圓を第一とし忠南の三十一萬七百六十七圓之に次ぎ慶南の十八萬九千五百五十六圓京畿の十七萬五百四十五圓全北の十五萬五千三百九十六圓忠北の十四萬五千七百七十一圓等を多しとし平南の百四十八圓咸北の三百二十一圓咸南の二千八百三十五圓等を少しとす今更に之を維持費別に區分する時は國費にて維持するもの四十二萬九千七百五十四圓地方費にて維持するもの二十三萬八千百九圓府郡島以下にて維持するもの百萬九千三百七十四圓計百六十七萬七千二百三十七圓なりとす

官鹽生產高

本年四月一日より十月十五日に至る官鹽生產狀況を見るに豫定總生產高は廣梁灣七千六百十五萬九千三百斤朱安一千百九十二萬五千斤計八千八百八萬四千三百斤之れに對する當期生產高は廣梁灣七千百八十二萬四千斤朱安一千二百七十七萬斤計八千三百九十萬一千二百七十斤にして豫定總生產高に對する生產步合は兩塩田を合して九割五分なり尚これを昨年の豫定生產高に對する步合に對比すれば三分の增收を見たる次第なり

地方費決算

京畿道の大正七年度地方費歲入歲出決算報告は此程終了せるが其内容を聞くに歲入の部に於て決算額八十七萬五千八百八十一圓(臨時恩賜金三十五萬五千八百五十五圓を含む)にて豫算額九十四萬五千四百三十一圓に對し六萬九千五百五十圓の減少を示し歲出の部に於て決算額八十四萬六千三百五十圓(臨時恩賜金歲出三十八萬四千三百九十一圓を含む)にて豫算額九十四萬五千四百三十一圓に比し九萬九千八十圓の減少を示せり歲出入の豫算決算の内譯を對比せば左の如し

歲入の部

經常部豫算額	六七九、一五六圓
同上決算額	六一四、三二四
臨時部豫算額	二六六、二七五
同上決算額	二六一、五五六

歲出の部

經常部豫算額	五三一、九六八圓
同上決算額	四五八、七九六
臨時部豫算額	四一三、四六三
同上決算額	三八七、五五三

米穀金融不變

朝鮮銀行にて米穀金融を最近特に緊縮したるため仁川正米軟調となれる旨内地新聞に散見せるが同行松原支店課長は曰く最近何等米穀金融を警戒すべき特殊事情發生せりとは認めず從つて金融方針を特に變更せる事なしと

仁川期米強硬

期米買方戒告問題にて目先人氣より言ふも一崩れなきかと觀測されし期米は正米の實勢揺がざること政府の調節を見越れる等の事情より逆に反撥して大阪寄附四十二圓を報じたるため仁川期米も前日止めに比し四十五丁上鞘の四十二圓四十五錢と寄附高値五十錢安値二十六錢止め三十錢と強硬を呈したり

農監會議續行 (東拓)

東拓農監會議の第二日目は二十五日引續き東拓樓上に開會日程により議事を進めしが同日終了したりと

殖鐵分割拂込

朝鮮殖產鐵道賣成株割當分の分割拂込みは事務所にて整理上之れを認めずとの事にて市中某銀行は賣成株拂込者に對し分割拂込みを拒みたる由なるが事實發起人の意向は同一人の名義ならば分割拂込差支へなし唯他人の名義に之れを分割する事は認めずと云ふにある由なり

智利前參謀總長 二十六日入城

軍事視察の爲來朝中なりし智利前參謀總長ピントコンチャ中將は朝鮮支那視察の爲め二十二日京發廿五日午後釜山上陸廿六日午前九時二十分來城二十七日奉天に向ふべきが一行は兵器廠技官として來朝中の智利國大尉アーマダ氏の外同國公使夫人及び令嬢等計三名にて陸軍省よりは陸谷步兵大尉案内役として同行せり

觀察と歡迎

智利參謀總長ピントニンチャ中將は京城著後古城軍副官の案内にて各所を訪問し昌德宮を拜觀し各所を視察し同夜六時より宇都宮軍司令官の歡迎晩餐會に臨むべく又同官舍には陪席として淨法寺師團長兒島憲兵司令官其他列席すべしと

證券信託出願

關繁太郎氏等發起人となり資本金三十萬圓を以て公債、社債及び株式の賣買に公債社債及び株式の引受信託業を營むを目的とする角中證券信託株式會社の設立認可申請をなしたり

淨法寺中將歸任

京城附近に於ける步兵第八十聯隊の秋季野外教練視察中なりし淨法寺師團長は吉永參謀吉澤副官を隨へ二十四日朝歸城したり

○鮮銀券日報 十月二十三日の現在左の如し

銀行券	一二〇、五八五、七一〇圓
正貨準備	五一、六〇八、五二一
保證準備	六八、九七七、一八九

戰後の英海軍

戰後の英國極東殖民地海軍を調査せるゼリコー提督は英帝國海軍新西蘭艦隊なる名稱の下に輕巡洋艦三隻潛水艦六隻其他特務艦若干隻を建造せざる可らざる旨の演說をなしたりとの外電所報に關しては未だ其筋に何等の情報なきも英國は戰前に於て驅逐艦の如き每年平均十二隻の割合を以て建造せるも戰時中は驅逐艦は平均 **約四十隻** を建造し主力艦の如きも亦全力を擧げて建造せる外智利其他よりの注文により國内各造船所にて建造中なりしもの全部を徵發せる爲め戰中四箇年間に於ては約四百餘隻の增加を見るに至り戰前列強海軍の雄たりし英國海軍は戰後依然として世界最大の海軍力を維持することゝなれる爲め戰後疲弊せる國力回復の意味により造艦休止をなしたるも列國の趨勢に鑑み尚不安なきに非ざれは新艦建造の希望あるも財政の關係及び軍備制限問題等あるを以て國内の建艦計畫は軍備制限の美名の下に休止をなし比較的負擔力の輕き植民地海軍の建設を讓り一朝 **有事の際** には英本國に引き上げんとするものなるべきにより軍備制限よりは寧ろ一種の海軍擴張なりと云ふべし從來新西蘭海軍は英本國に若干の製艦費を獻金し英本國に於て建造せる艦艇を以て自國の防備に供し來れるものなればゼリコー提督の陳述せる新計畫の經費一箇年九十餘萬圓が從來の獻金と大差なきに於ては新西蘭にては之に贊同するに至るべし而してゼリコー提督の新計畫案は去る千九百十二年英帝國々防會議に於いて決定せるヘンダーソン大將の計畫案に近きものなりと云ふ

時局講演會

朝鮮及滿洲社主催の下に來る二十六日(日曜)午後一時より南山町京城高等女學校にて時局講演會を開催する由講士及演題は左の如し ▲世界に於ける日本及び日本民族の位地を論じて朝鮮問題に及ぶ(釋尾旭邦)▲婦人科學上より觀たる民族の將來(工藤ドクトル)其他早田京日主筆、安住辯護士、大久保辯護士等の講演ある由なるが時局柄定めし盛會なるべし

財界閑話

東拓京城支店の本社時代副總裁室重役室にその控へ室となつてゐた所には最近細長い張り紙が三つも並んでゐる▲曰く西鮮殖產鐵道創立事務所曰く朝鮮森林鐵道創立事務取扱所更に曰く朝鮮興業鐵道創立事務所▲そこには松平理事の眞面目くさつた面、麥酒の看板然たる牧山代議士 戎 さまのやうな笑ひ顏をした津田鍛雄君、目のギヨロリさした三菱の梅野實君▲大兵の賀田直治君ニコ〳〵然たる西島新藏君などの面や姿がよく見ゐる▲それらに關聯して近來東拓の往訪者はめつきり殖えてゐる松平子の如き身體の不足を訴へつつあるとか▲近來東拓を中心とするサークルの事業界に於ける活動は大したものだ▲朝鮮興業鐵道の如き一兩日前願書を出したばかりでもうすぐ許可になるらしい恐らく興鐵は會社許可の迅速な點に於てレコードを作るであらう▲以上三鐵道の外目下東拓關與の表面に出てゐるのは肥料會社咸南の水電會社並に電氣化學工業會社あり生れんとしつつあるものも二三ある▲朝鮮の主要新事業の策源地として東拓の活動は半島のために慶賀してよからう

人事消息

▲奧田少將(龍山旅團長) 二十六日夜大邱より歸城の筈
▲松本誠之氏(代議士) 二十四日夜南大門驛發開城へ
▲海野賀氏(第二師團經理部長) 二十四日夜平壌へ
▲嘉納鮮銀副總裁 十四日夜内地へ
▲善隣商業學校三年生 滿洲地方修學旅行中のところ二十四日歸城
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士) 訴訟用にて全州へ出張中の處廿五日朝歸城
▲高野省三氏(三井物產天津支店長) 廿五日朝出發
▲久保京管局長 出張中の處廿七日朝歸任の豫定

懸賞川柳(十八) 劍花坊先生選

貧の盜み

人並の物が着せたさ盜りました 龍山 久衛
出來心さけば明日食ふ米が無し 永登浦 鶯團子
三越へなまじ來たので繩がつき 龍山 南山ン尺
運わるく財布を拾ふ貧しい手 京城 紳華
兩親は貧の盜みこだけ思ひ 木浦 笠坊
前科者貧の盜みを云ひ飽きる 京城 眞三
貧すれば鈍すれば盜み喰もして

其の日その日

◇ゴムパース君突如病んで重態を傳へられ、米國罷業も漸く下火ならざらんかと思ひきや、更にピッツバーグ三十四萬の鐵工大同盟罷業に續いて、最近には紐育埠頭人夫に、同市二十萬の職工を加へたる大同盟罷業熱は往々猛烈を加へつゝあり。而して是等の總指揮者は、ウヰリアム、ゼット、フオスターと呼ぶ、未だ名も聞かざる社會革命家也。彼は保守的態度のゴムパース君とは反對に、急進的なるが故に、從て其指揮する罷業騷ぎも、宛然露國の原野に火を放ちたるが如し。而も彼がアイ、ダブルユー、ダブルユーのリーダーなるに於て、彼は米國のレニン也。露國のレニン沒落せんとして、米國にレニン現はる、又近代の一皮肉とせずや。

◇支那南方軍政府は、當路の有志連袂退いて、又前日の氣勢揚がらず、遂に改革の聲漸く高からんとす。然れども先づ總統其人を得るは、事實上の一大難關たり。唐紹儀、伍廷芳は聲望あるも、民衆の力を缺き、陸榮廷、林葆懌は資格餘りに淺く、唐繼堯は年齡未だ重きをなさず、孫文は既に厭嫌の意を表し、獨り岑西林資格冠然たるも、觀じ來れば人選實に容易ならず、更に虛名を擁して實力なく、徒に大波瀾の渦起は明か也、南北和平は愈々百年河淸を待つも同然、北方此の間に乘ずるの策ありや否や。

◇寒威漸く迫らんとす、社會は食料に飢饉にして、住宅にも亦飢饉也、衣服にも飢饉也、人も物も飢饉、唯多きは惡劣なる凡俗と通貨のみ、但し吾人に於ては通貨も亦大飢饉也。

朝鮮に於て最も堅實なる西鮮殖產鐵道株式會社株式賣出し

好望株式提供

西鮮殖產鐵道株式會社の株式は去る二十二日を以て其の申込數は公募株數の數千倍を超過し近來稀に見る好況裡に締切を了し候然るに本會社の有望なるは既に世間周知の事實にして敢て贅言を要せず候而も其の背景に東拓、三井、三菱等を羅列するに至りては其の最も堅實にして且最も有望なるを證するに餘りあり候

事業及目的 ◆本社設立の趣旨◆

本會社は西部朝鮮一帶を其の營業區域とし鐵道本業と聯絡して輕便鐵道を敷設し沿道死藏せる物資の輸送を圓滑にし尚附帶事業として西鮮の埋藏を世に公にする目的を以て多年調査の結果に基き先づ西鮮中の最も多好多望なる將來を有する黃海道に百六十哩の鐵路網を敷き左記の業務並に其の附帶事業を營むものとす

一、運輸業並に倉庫業
二、物資の委託賣買
三、生產工業に必要なる物資及建物の賃貸
四、拓殖事業
五、土地の經營
六、鑛業

以上は戰後經營の一大要急事業に屬し地方の開發は勿論製鐵及食糧等の國家的大問題に貢獻すること多大なるは絮說を要せず

本鐵道の沿線 本鐵道は京義線沙里院驛を起點とし鐵鑛を以て名高き載寧、信川、安岳、海州を經由して甕津に至る線と信川より分岐して長淵に至る線との二大幹線にして其の沿道は豐饒なる天產を包容し將來工業都市を以て開發せらるゝ海州に至り海州は海水浴場、溫泉、名所舊跡到る處に散在し將來の繁榮測知るべからざるものあり

本會社の特色 本會社は設立後に於て營業前と雖も鐵道資金に對して政府より年八朱の補助金を受け又現在三菱經營に係る鐵道の買收を爲し設立と同時に營業を開始するの便宜を有し加之沿線一圓の未墾地、鑛山、森林其の他の殖產事業を營み得るは本會社獨特の利點にして以て前途の好望を判するに足れり

如上の事業を以てすれば正に本株式は將來朝鮮の主力株となるべきを確信仕候然るに此の有望株は徒らに一部富豪に壟斷せられ辛ふじて僅かに二萬株を公募したるのみに候而も此の二萬株も亦多くは一部資本家の手中に保留せられ所謂市場の浮動株としては殆ど皆無の情況を呈し居候然れば我か京城有價證券現物問屋組合に於ては拱手傍觀するに忍びざるのみならず豫て御愛顧の御客樣方に對しても誠に相濟まざる義と存し特に某氏より漸く二千五百株を獲得し平素の御恩愛に報ゆる爲左記の方法に依り提供致度に付株數に制限もあれば至急最寄の取扱店に御申込相成度候 敬具

大正八年十月廿四日 京城有價證券現物問屋組合

賣出要項

一、賣出株數 二千五百株
一、最低プレミアム 金五圓以上
一、賣出方法 申込價格の最高より順次之を決定し同價格なるものは按分比例にて分配する事
一、申込期限 大正八年自十月廿五日至十月卅日
一、申込證據金 一株ニ付金五圓也
一、第一回拂込金 大正八年十一月六日(但一株ニ付金拾五圓也)

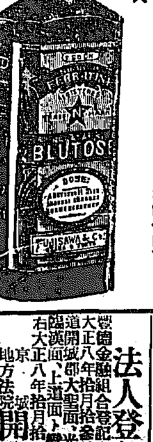
申込取扱店(イロハ順)

京城永樂町 池田商店 同櫻井町 新田商店 同若草町 西村商會 同黃金町 東亞株式商店 同本町 田中友吉商店 同本町 同仁川支店 仁川 高松商會 京城南大門通 浦長商店
仁川仲町 ㊀商會 京城永樂町 安田幸吉 同古市町 近藤修商店 同明治町 丸五商會 同永樂町 古開株式商店 仁川宮町 有田長商店 京城水下町 金龍商會 坂倉株式店

中折 學生 中山
各種帽子原料附屬品並 器具機械一式
帽子原料附屬品
大阪高麗橋東詰 電話東長一六一 三六六三 江指商店
見本進呈

正しき補血強壯增進劑 ブルトーゼ

△帝國大學病院各府縣立病院御採用▽
垪山醫學博士阪井醫學博士堀内ドクトル都築ドクトル實驗推奬
▲本劑は人體肝臟中に含まるゝ蛋白鐵化合物と同性同質にして容易く吸收同化せられ造血機能並に營養上に強力なる作用を呈し食慾を進め精力を盛んにす
▲本劑は貧血性諸疾患並に神經性及呼吸器系諸疾患に對し適應せる種類を用ゆれば其效最も顯著なり
▲試に說明書を見られよ本劑の成分作用藥效用を明かにす
種類 ブルトーゼ キナブルトーゼ ヨードブルトーゼ アルゼンブルトーゼ グアヤコールブルトーゼ
各種共二五〇瓦瓶入 凡ソ中ヶ月量
說明書進呈 各地有名藥店に販賣す



發賣元 大阪道修町二丁目 東京本町四丁目 藤澤友吉商店

商業登記公告
株式會社朝鮮商業銀行社債發行 一、社債總額金貳百萬圓 一、社債ノ金額五百圓 一、社債利率年七分 一、社債償還ノ方法及期限 大正拾年拾月迄据置キ其後五個年間ニ於テ每年六月、拾貳月ノ貳回抽籤ニ依リ每回金貳拾萬圓以上償還又ハ隨時償還又ハ買入銷却ヲ爲スコトアルヘシ 各社債ニ付拂込ミタル金額 全額 大正八年拾月拾五日 京城地方法院春川支廳

法人登記
大正八年拾月拾六日登記 京城地方法院開城支廳

支店長募集
金儲けは誰にも出來る 百圓か五拾圓の小資本で出來る文明的商品あり希望者は東京市牛込區 東洋金屬製作所へ明細書を送れば直に

新田帶革
朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行
京城南大門外 白神洋行支店
新田式耐水調帶 新田式ハンダ調帶

●店員採用●
一、記帳係 數名 但し廿歲より卅歲迄
一、倉庫係 數名 但し廿歲より卅歲迄
一、小僧 數名 但し十六歲より十八歲迄
希望者は十月中午前九時より午後四時迄に履歷書持參來談
京城南大門通貳丁目 安盛商店 電話長一四一二番

名刺
京城長谷川町 中田書店

最新刊
戰後の日米 平元
銀行會計 兒休
近日出來總督府編纂 ▲朝鮮法令輯覽追錄 定價四圓
西洋歷史集成(中ノ上) 坂本
日本行政法總論 美濃部 五、〇〇
法律途上 石井
致富術 宗吉
產業心理學講話 丹羽豐 利時國
▲孟子通義 定價三圓
神佛の御石 川
利益調べ 光之部
八紘の島 松田義雄
浮世の穴 浪六
美文良材と日記文の作り方
名將初陣回顧錄

京城本町一丁目 大阪屋

明石總督全く絶望
發喪準備中との説　萬一の場合儀式は臺灣で

明石臺灣總督は今や全く絶望の容態に陥れり福岡に於ては發喪の準備中なるが令息米雄の上令息及びノブ子夫人、令嬢の新代子令兄直氏等附添ひ臺灣に歸ることに定められたり萬一の場合一切の儀式は臺灣に於て總督府の手に依りて行ふことゝなれり（福岡電報）

昔の豪傑其儘
其實現代的の政治家　鼻糞を丸めて彈く癖
警務局　國友課長談

明石臺灣總督危篤の報を齎し、總督が曾つて警務總長として在鮮時代その部下として親しく將軍に接して居た國友警務課長を警務局に訪ふ

明石總督の性格を一言にして掩へば最も太ッ腹な人である。而して人に接するに毫も墻壁を設けず、金錢には**至極冷淡**であつた。斯うした性格を有つた人だけに自分の部下に對しても一切依怙贔屓なきことが無く誰を信用し誰を斥けて居るのか一切判らなかつた警務總長としての在鮮時代でも矢張り公平無私の態度で職務にも當り部下にも接して居たのであるが唯朝鮮を去るに臨んで自分の腹中を**部下にも**傳へた位である。そして朝鮮で集めた物品は總て知己朋友と云つた風の人に頒けられた譯である。奇僻としては鼻糞を丸めて彈き飛ばすのと物を食ふ時など時々涎を垂らすことがあつた。つまり禪に凝つた爲めでもあらうが一切邊幅を飾らず頗る超然として居られた。然し太ッ腹こ反對に頭腦は至極明晰、仕業には頗る細心であつた。大膽で豪勇なところは元龜天正あたりの豪傑其儘、細心で精進の氣性に富んだところは現代的の政治家として適材である。逸話も珍談も澤山あるが何しろ**機密に關**したことが多いので私の口からは云ひ兼ねるが、但御得意の達筆の落款にローマ字でアカシと署名したり、役所では曾て書類捺印に認印を使つたことがなくすべてペンで以て明石と署名されて居たことなども大分色變りであらう。それから別段趣味道樂とてもなかつたが**犬を可愛**がつて居られたことは格別だつた。恰度釋宗演師が將軍の邸に泊られたとき其の愛犬が就眠中の釋宗演師の頭を舐めたなどの珍談もある。何しろ朝鮮の憲兵警察界の恩人であることは云ふまでもなく若しも將軍の病状が絶望であるとすれば國家的偉人を失ふわけである

情味厚き明石將軍
菓子は二人前食べた　母堂の前には宛ら子供のやう
第二十師團參謀　吉永少佐談

「何？明石閣下はもう駄目ですか」と見る〱顔の色を颯と變へて吉永參謀は眼を落した。吉永參謀は實に明石總督が第六師團長たりし頃**參謀として**一年餘り仕へてゐた人である「實際私は將軍の知遇を忝うしてゐました將軍の御恩は寢床にも忘れません」と眼前に總督の颯爽たる英姿を描くが如くぢつと眼を瞑る思出の糸をたぐりながら**沈痛な調子**で語る「閣下から枕上げをしたこの御紙を頂戴したのはつい先頃でしたがもう駄目なのですか未だしも公報はないのでせう寺内閣下のやうになれば結構ですな將軍は輪廓の大きな大ざッぱな方でしたが併し情味の温かな人でした少しも寄らぬ事に氣のつく人でした將軍は師團長時代には一滴も酒を召し上りませんでした將軍に從いて出張でもしますと毎も**會食される**のが例で師團長の從僚が酒を呑み終るまでサイダーを呑みながら厭やな顔せず附き合つて居られました熊本より十里程隔たつた處に大矢野原と云ふ演習地がありますが其處は物資の無い片田舎ですから途中で徴發仕なければなりません或時もお供すると副官に『オイ酒を買つて來たか』と聞かれますので『イヤ買つて參りませんでした』と副官が答へると**買つて來い〱**吉永が淋しからう」と被仰つた言葉が耳の底にあり〱と殘つてゐます成時師團司令部に出勤してゐますと將軍からお召しの事に師團長室に行きますと新聞紙に包んだものを出して『停車場行位には未だ間に合ふぢやらう』と下さいましたものを見ると**參謀の飾章**でした大さつぱでありながら斯うした細かい處にも心をつけられます私は今も將軍の情が籠つてゐるものとして珍重してゐます是はほんの一例で萬事がこの通りでした將軍は酒は飲まれなかつた代りお菓子は好きでした二人前や三人前は平氣でした當ては大典の際東京で**山口勝將軍**と會食された時山口將軍が『明石閣下はほんに好く食ふな我慢腹しちよるのかい』と窘かれた位です將軍は至つて親孝行で將官になられても母堂の前には頑是ない子供の如き態度して甘へて居られましたから母堂はいつも『元二郎はほんに駄々ッ子のやうだ』と何時迄も**子供扱ひに**して自分の年取つた事を忘れて居られました、陸軍大學時代から無頓着だつたと見え能く物を忘れる風がありましたお家へ歸つて遊んで隊に歸られる時途中で忘れ物を思ひ出すと突然靴の儘座敷に上がつて持つてゆかれるので母堂は當時の事をよく語られました將軍が**今日の位置**を贏ち得られましたのも母堂の力が預つて尠くありません母堂は近世の賢夫人模範的の烈女でせう大正四年でした將軍は私に『世間で露西亞を強さうに思ひ佛蘭西を弱いやうに思つてゐるが決してさうぢやない強さうな**露國は案外**弱く弱さうな佛蘭西は案外強い今一年經つか立たぬ中に露國は再び起つ可からざる大打撃を受ける夫れに反し佛蘭西は屹度實力を發揮して世間から認められるであらう我國朝野の多くの人は先入主の故か幾ら是を説いても承知しないで困る』と云はれましたが露國崩壊後始めて先見の明があつたと密に敬意を表しました

駈る〱小韋駄天　西大門小學校のマラソン

岩下一味の判決
上告を破棄し名古屋控訴院移送

北海道拓殖銀行前頭取岩下清周常務取締役兼支配人永田暢太郎、支拂役熊谷常松、名古屋支店長中西萬藏四名に係る背任横領、商法違反、業務横領上告公判は大審院刑事第一部に於て二十四日午後三時四十分左の如く判決言渡ありたり（東京電報）

岩下は上告破棄名古屋控訴院移送（前判決懲役六年）、永田同（前判決同三年）、熊谷同（前判決同四年）、中西上告取下げ（前判決同五年）

二哩を十二分で突破
マラソン競走　西大門小學校の

西大門小學校では恒例の長距離競爭を廿五日午前十時から擧行した出場者は高等科兒童百五十四名で訓練院東大門小學校前からスタートを切つて黄金町通りを一路西へと競爭は初まつた**小韋駄天**が元氣な健脚に駈けるわ〱本社前を一氣に駈け拔けて先頭が西大門小學校の決勝點に入つたのは十二分餘であつた横山同校長は語る『本校の長距離競爭は大正四年以來で更に今迄は義州通で擧行しましたが本年は訓練院にしましたが**コースに**馬車自動車などの障害があつてレコードはあまり立派ではなかつたやうです』延長二哩四鎖餘一等以下のレコード左の如し

一等	難波義男	一二三五秒
二等	谷川民夫	一二五四
三等	後藤昇	一二五五
四等	中野義太郎	一三〇二
五等	天日久男	一三一四
六等	藤竿武雄	一三一五
七等	角田克巳	一三一六

彌生遊廓の心中騷
男は大工、女は末廣の文之助　二人とも命には別狀なし　女は合意でないと云ふ

湧くが如き絃歌の聲も靜まりて龍山遊廓の燈火夜寒むに更け行く二十四日夜十一時過ぎ同遊廓末廣樓々上に於て**情死を企**てたる男女あり男は龍山漢江通十一番地二百四十五號宮崎力藏方大分縣生れ大工安部裕之（二三）と云ひ女は新正末廣樓抱へ娼妓福岡縣生れ文之助事田原いし（二五）と呼び兩人は豫て平壤にて馴染淺からず去る十七日祭日の夜裕之は同遊廓をぞめき廻りたる節圖らず文之助を格子の中に見出し**懷舊の情**に堪へず直ちに登樓し文之助も悄からず思ひ心の限りを盡し十八日の朝きぬ〲の別れを惜みたるが爾來裕之は文之助の情忘れられず屢々登樓し果ては末廣樓より出稼ぎにゆく始末に樓主仲居も萬一の事ありてはと戒中二十四日夜も登樓し十五圓を費消したるが裕之は**其日稼ぎ**の大工とておの定まりの金に窮して義理の借金を生じたれば『寧ろ一緒に死んで呉れぬか』と情死を迫り女も義理にからまれて承諾し茲に兩人して此の世に別れの盃を汲み交はし人の寢靜まるを窺ひ男は隱し持ちたる鋭利なる短刀拔く手も見せず女の**右手動脈**を切り女の絆切れしを見るや返す刀にて我が左右兩手の動脈を切りたり斯る事とは露知らず仲居上野りう（一三）は勘定請求の爲め文之助の部屋に立入りたるに右の有樣に仰天し其筋に急報し龍山警察署にては直ちに係員警察醫出張應急手當を行ひたる處幸ひにも兩名の**生命を取**り止めたるが男は全癒迄約一箇月女は十日を要すべく女は鐵道病院に男は總督府醫院に收容したり男は覺悟の自殺にて離世の句らしき『紅葉と共に命を落しけり』遊果』と認めたる紙片を所持しゐたるも女は係官に對し『情死が厭だと云へば殺されますから手を切つて下さいと切つて貰ひ死んだ振りしてゐました』と涕々と語りゐたり

悪感冒流行か
香港地方に患者續出す　内務省で口掩器を奨勵

昨年全世界に亘りて猛威を逞しうしたる西班牙感冒は本年も亦復流行の模樣あり香港地方に於ては死亡患者續出の状態なるより内務省衛生局長は各地方長官に對し二十四日呼吸保護器奨勵の件に就き通牒を發した（東京電報）

眞に人生の悲慘事
夫婦相次いで逝く　鍾路校訓導の家庭

市内中學洞十六番地元鍾路小學校訓導宮川萬藏氏妻いとは八月十五日腸チブスに罹り順化院に入院する事となつたが夫萬藏氏は三歳の愛兒を抱いて途方に暮れて居た矢先九月一日萬藏氏も亦該病に冒され同じ病院に入院の身とはなつた子供は郷里三重縣から急遽渡鮮した萬藏氏の實父に委ねたものゝ**六十の坂**を越した男の手と子供の守さへ覺束無いので更に萬藏氏の實婦を呼寄せて子供の養育を托し只管全快を祈つて居たが其の甲斐もなく本月一日萬藏氏は遂に死亡し妻いとの病勢も益々險惡となり萬藏氏の初七日にいよ八日にいとも夫の後を追ふて死去した然るに萬藏氏は三重縣から鍾路小學校に赴任早々の事で**親しき人**もなく斯る不幸に遭遇したので誰を頼りにする由もなかつたが府當局も氣の毒に思ひ病氣中は特別の便宜を與へて呉れた今は其の頼みの綱も切れ果て取殘された兒供は母を戀ふては泣き父を尋ねては悲しんで居る老父及び實婦、萬藏氏の遺兒を抱いて内地に歸らうとするがそれさへ不可能なので如何にせんと途方に暮居る由何と云ふ悲慘な事であらう

地下室の秘密
鍾路の眞中で紙幣僞造　連累悉く逮捕さる　大邱、鍾路兩署の手柄

本月初旬大邱に於て僞造紙幣を使用したる一鮮人を捕へたるに端緒を發し慶北道第三部の西岡高等刑事は同人等一味の共犯者が巧みに官憲の目を偸み京城に於て密に大仕掛の犯罪を爲しつゝあるを探知し兩三名の巡査と共に京城に急行し鍾路警察署と打合せの上同署の警官數名の應援を求め極力捜査の手を進めたる結果去る十日鍾路街の某家を突きとめ**其地下室に於て渠等の一味集合し**巧妙なる手段を以て盛に紙幣僞造中の現場に踏込み首魁者以下の大多數を逮捕し僞造用の印刷機械及び附屬品製造濟の僞造紙幣其他の證據物件全部を押收し大邱に引き上げ目下取調中なるが他にも連累者ある模樣にて尚捜査を續行し居れるも近く一先づ事件身柄諸共大邱地方法院檢事局に移送の豫定なりと（大邱）

放火
虎疫收容所に　嫌疑者逮捕

全部烏有に歸す　二十四日午前一時全南珍島郡珍島面東外里虎列拉患者收容所より發火同二時全燒せり、患者は悉く避難し死傷者なし四時放火嫌疑者一名逮捕されしが多分迷信の結果ならんと（光州電報）

列車内の暖爐
京管局にては來る十一月一日より各列車内暖爐の使用を開始すべしと

簡易食料品市場
府で經營する　愈々市内二箇所に設置

諸物價騰貴の趨勢に鑑み京城府に於ては一般府民に市價より低廉なる日用食料品を供給せんが爲に簡易食料品市場を設置せんことゝ計畫しつゝありしが二十三日府廳内に協議會を開催し諮問事項として附議したる結果愈々本年度内より實行に着手する事に略決定し道知事に對し既に稟請を了したれば確定次第其公表を見るに至る可く設置の市場は經費其他の關係上に依り先づ試驗的に明治町二丁目元漢城病院及鍾路堅志洞新開道路附近の二箇所を開設の豫定にて前者は府所有地なれば何等の面倒なけれど後者は所有者と目下交渉中に屬し一兩日中に決定次第計畫全部公表の運びに至るべしと

機動演習を前に
軍隊、鮮人、融和
鮮人の感じが柔かい　將卒の志氣頗る旺盛　内地師團に比して遜色が無い
第二十師團長　淨法寺將軍の談

機動演習の事に關しては大野軍參謀長や奥田旅團長の談で大抵盡きてゐるから今更吾輩が説かなくても良からうが、實際思つてゐたより**教育も徹底**して陰ながら悦んでゐる次第である。本年三月騷擾以來各地に兵を分散した爲め教育らしい教育も實施する事が出來なかつた、尤も中途から交代させて教育を實施したが將校と云ひ兵卒と云ひ意氣込みが違つてゐたから僅の教育期間にも拘らずめッきり進歩して**行軍力でも**普通教育を受けた兵と大差がない程進歩した、是につけても何事も意氣込みが盛んでなければならぬ、殊に秋季演習も親しく視察したが京城附近に於ける歩兵第八十聯隊は成績が良好であつた、聯隊を京仁間の旅團演習にも來るを可き實力を發揮する事と信ずる十分實力を發揮する事と信ずる膽力に於ても十分艱難辛苦に耐へ克の素質を備へてゐる、日中はほか〱温かいが**夜になると**急に冷るのは朝鮮の常だが而も露營にも少しも疲勞困憊の樣子を見せない午前四時五時の間は最も冷わるが兵は霜を踏んでも迅しく寒さうな風はしない非常な元氣である其の旺盛なる元氣、至嚴なる軍紀、勇往敢爲の氣象に至つては**内地師團と**比較しても決して遜色が無い、將校の教育の勞苦と兵卒の眞面目な演練とがこの結果を齎んだのである君も機動演習は親しく觀らるゝで あらうが、自分の言の誤りでない事を實地に確かめて貰ひ度い愉に悦ぶべきは朝鮮人と軍隊との融和で、軍隊の爲めには**何かと便宜**を圖つて呉れる事だ大邱附近は日鮮人經濟上の利害關係が共通してゐるからでもあらうが非常に朝鮮人の感じが柔かい、京仁地方も同樣であらうと思ふ（完）

お寺と教會
▲本派本願寺（若草町）二十六日午前九時日曜學校同午後八時『空腹と食慾』村上文學士二十七日午後月曜講演『不退の風光』『龍夢明教使▲日本基督教會（長谷川町）は二十六日午前十時『基督の使命』秋月牧師午後七時三十分『神と基督の和合』同牧師▲黄金町日本基督教會（若草町通）は二十六日午前十時『回顧一年』井口牧師同午後八時『聖書講義』同牧師▲妙心寺（觀水洞）『二十六日午前九時より『碧巖錄提唱』後藤瑞巖師

羽が生えて飛ぶ樣な賣行
素晴らしい御召デー

二十五日朝から開始された本社代理部樓上の御召デーは明待以上の素晴らしい盛況で、待構へて居た婦人客は我遅れじと詰めかけて紅白紫緑色とり〲に美しく飾り立てた陳列品の周圍は身動きも困難な程の賑ひ、格安で品が良く柄が好いと云ふのだから冬の仕度の取揃へ時だこばかり賣れる〱羽が生えて飛ぶ樣な賣行、係りの者は目を廻す忙しさで小切物などは午前中に賣切つて了つた品さへある前揭物も刻一刻數が減つて行く奥樣嬢樣御隱居さん迄空手で入つた人が歸途には風呂敷包を膨らせ嬉々として歸り行く其額には數に制限がなかつたらモット澤山買ひたかつたといふ氣色が見ゆ た商品の置物代金には遞信局爲替債票を充當しても差支ないとの事だから一層便利である

頃

物價騰貴の影響は何處まで行くか解らない、罷業や怠業を取締る方の側でも是には却々苦しんで居る▲本町署の某巡査は下宿よりは廉くつくとて一ケ月三十圓の借家をした家賃を掛つて居る▲恩給者が此頃のやうに衣食住で責られて居たら仕事も何も出來ぬ鮮人の或者は粟を嚙んで水を呑んで居ると云ふ人は朴命均と改姓名した吉と云ふ人は某氏の述懐▲讀書記の松本總督府部長は止むなく四十五圓の家賃を出して居るのだとか▲新聞を讀まない事に於て有名な田尻東京市長『友愛會？何だい其た樣な名前だが一體何だい』と或記者に對して質問▲其市長がストライキ法案を提げて今期議會に袍つさうな

野球練習戰
長谷川町日盛商店其他の商店聯合軍は過般野球チームを創立し廿六日正午より訓練院に於いて本社野球團と練習戰を擧行すべし

順川庭球會
廿八日順川公立普通學校運動場に於いて順川庭球會の發會式を擧行し終山及び谿山の庭試會ある由猶聞く庭球會は野田武治、朴樹斗、崔泰奎、金達榮、李雄の諸氏發起なりと

元町校運動會
龍山元町小學校では秋晴れの二十五日午前十時から秋季運動會を開催しました市廳ケ關た處さて各種の競技にも拔き入つ上らず何れも規則正しく勇ましく競技は進行しました兒童のお母さんや姉さん達はお辨當持參で見物し我を忘れて喝采したり後隊者は宛ら凱旋將軍のやうに保護者に圍まれ勇ましく我家へと歸りました終日歡聲のどよめきは絶ゆませんでした、午後四時萬歲歡呼裡に散會

自動車顛覆
二名負傷す

大邱府大和町伊藤吉三郎經營大邱忠州間往復自動車第十六號は二十三日午後三時十五分頃大邱への歸途漆谷面憲兵分隊所前に差し掛りたる際同所に於て遊び居たる一名の鮮童が自動車の前方を横切りたるより之を避けむとして後部車輪破損したる爲遂に顛覆し乘客漆谷郡東明面柯川洞李禹相（三）及び運轉手李用得（三）の兩人は何れも打撲傷を受けたるより折柄鮮邸の途通り懸れる邸安自動車に託し直に松本病院に送り治療を施したるが兩人共二三週間の治療を要すべく車體の損害は僅に五十圓なりと

運動界

滿鐵庭球部遠征
龍山滿鐵庭球部は光州庭球團の懇請に依り近く同地に遠征すべく目下双方幹事間に於て交渉中なりと

教員庭球戰
廿六日午後一時より櫻井小學校コートに於いて公立普通學校對小學校職員庭球試合を行ふ筈

三組戰決勝
京城庭球三組戰の決勝戰たる京電對龍山庭球試合は廿六日午前九時より明治町商銀コートに於いて擧行賞品授與式は三井物產コートに於いて行ふ由

愈々明日　本社優勝旗戰
午前九時より
朝鮮體育協會主催本社後援の本社優勝旗爭奪一組戰は愈々廿六日午前九時より明治町三井物產コートに於て擧行さる審判は……

○看守教習生募集　朝鮮總督府看守教習所にては今回多數を募集する爲受驗者の便を圖り各監獄分監に囑託し十一月十三日試驗を施行する由志願者は同日迄に教習所又は監獄分監に自筆の志願書及履歷書を添へ差出すべしと又教習所を出づれば初任の看守にして月收五十圓餘に及ぶと

一
私共當地在住中は公私多大の御厚情を辱ふし奉萬謝候本朝出發致候に就ては一々拜趨の上御暇乞可申上筈の處行李多忙其意に任せ乘甚だ午畧儀以紙上御挨拶申上候
十月廿五日　高野省三

‖富ノ征服機關‖
株式市場今後ノ股賑ハ明シテ待ツベク近ク飜狂的大相場來ル可テ見ズンバ止マズ此際本會ハ機ク會員ヲ募集シテ千載一遇ノ好機會ニ於テ天下同好ノ士ト共ニ尤モ進歩的ナル富ノ征服者タラント欲ス奮テ賛同加入アランコトヲ（規定書ハ請求ハ郵券）申込ロ金拾圓以上證券代用ハ擔保ノ二倍（御送付アレ急ゲ）利益再低三割保證付十割可能ノ見込
大阪市北區曾根崎上町三十八番地（浪花橋北詰電車道）
公債株式現物問屋 豐國商事合資會社内
株式利殖會
電東二八四番 振替大阪四九一二 豐國商事會社無限責任社員 幹事 松谷太一郎

新案 製縄機
販路擴張 貸 取引ニ依リ約店ニ念ぐ取引價格... より二割安 相扱為替も有 資中念ぐ申込あれ營業案内送呈
大阪大正橋西詰帝農商社

優等清酒
來ル二十五日ヨリ値段改定仕り候間倍舊御愛用奉希上候拜具
三□酒造株式會社

觀相料 一度來って將來の幸福を受けよ 金壹圓 但し詳細鑑定は他に料金を要す 八相手相に限る
高島易斷研究部長 權大教正 天明先生來る
鑑定場所 京城本町山本旅館 十月二十八日より向ふ一週間午前九時より午後十時迄

開業御披露
謹啓愈御多祥奉賀候陳者今般愛株家各位の御勸めに依り開業致候に付ては薄利多賣買の方針にて懇切を旨とし精々確實機敏に取扱ひ可申候間多少に不拘御用命御引立の程奉願上候　敬白
京城光化門通二百十二番地（李王家美術工場北側）
公債株式現物問屋 一和商店
電話 二五一三 七七一五 六八四八
顧問 辯護士 高橋章之助

▲軍隊拂下大安賣
茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、アイボーシャツ袴下、冬襦袢、ジャケツ、軍帽、靴下、雨合羽
右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候
龍山元町二丁目 川本衣服店 電話八五五番・振替口座一五六九

第五版

阿片と金の祟り

…滿洲で殺される人を見ると… 收益も多いが淺猿しい稼業である

恰も胡麻の蠅の如くに影に附き纏へる馬賊

一般本紙に記載した阿片物語り中にもある通り近頃の樣に禁制藥品の取締に付き嚴重でなく多少手心を加へられて來た茲兩三年前までは或種の邦人間には最も穩阿片の金儲けに就て喜ばれ土地はなく昨日の一寒生も今日は堂々たる紳士となる發展振りであつたが爲め之れに憧憬れ前途有爲の青年が踏むべき路を過り或は思慮あるべき人々が陷つたものも尠くはないのである、現に濱崎某の殺害事件の如き確かに此の阿片の祟りと認めねばならぬ殊に今迄附屬地內外で行はれた支那强盜…所謂馬賊の被害者の多くは之等禁制品を扱ふ所の藥屋乃至は兩替屋である如く田舍でも彼等の魔手に依つて命を殞した

悲慘なる運命に

日本人の被害者

と云へば殆んど賣藥商か金貸に限られて居るのである(勿論田舍に入込んで居る邦人で眞面目の商業に從事して居る者の尠い點もあるが)夫れに是等馬賊の手段として日本人の懷に目的物を得さへすれば敢て身體に害を加へないといふのではなく先づ最初に本人を

殺害して置いて

其れから始て金品を奪ふのであるから所持品の多寡に拘らず見込まれたが最後逃も免れ難がない時によれば二十や三十の端た金より扱ては居る衣類に眼が晦んで無殘なる兇手を揮ふ事があり且つ藥屋金貸といへば彼等の最も注目する處である上旅行に際しては

常に身邊に付纏

ふて居るのであるから此れ程危險な事はないのである、尤も一兩年以來は其の筋の取締り嚴重となり藥品の仕入上にも段々困難を感ずる事となつた爲め以前と比べて田舍に入つて居る邦人の賣藥商も餘程減少したが未だ各地に散在して居る賣藥商始め長春、公主嶺、四平街或は鄭家屯の各地から田舍へ入り込み

旅から旅へと渡

り歩いて居る賣藥行商人が今でも隨分多く其の仕事の始終不逞支那人の注目となり危險を帶びて居るだけ其の收益も亦多額であるが然も其の多くは別項長春殺害事件の加害者藤田某と同樣殆ど酒と女とに注ぎ込まれて仕舞ふ譯であるが何分部落より部落と廻り歩いて居る中は迚も邦人の普通食物は得られず毎日

粟や高粱のみで

命を繫ぎ或は不潔な支那人の眼を遁れ夜は不潔不快なる支那宿で僅に燒酎の香に一日の鬱を慰めなから不安なる夢を結ぶのであるから月に一度かあるひは乃至

二月目に一度か

藥品の品切れとなつた時分に漸く長春とか公主嶺とか我附屬地へ藥品の補充に戾つて來るのが何よりの樂みで其處で始めて人間らしい氣持ちとなると折角慘憺たる

苦心で得た金も

一週間或ひは十日間の滯在中には酒池肉林の快に耽溺し盡して元の默阿彌となり漸く仕入れた僅の藥品を肩に再び放浪の旅に出づるのであるソレ故一旦這んな生活に入ると眞面目な仕事に就く事が出來ず相當の會社商店に雇はれて暫らく經つ間には

何時しか地金が

現はれ遂には主人の金を拐帶して姿を晦ますか或は再び放浪生活に入るとか何れにせよ其終りは殆んど軌を一にして居る樣である、尙ほ我滿鐵の附屬地より遠く離れて邦人の影さへ見へぬ田舍へ入り込んで居る賣藥行商は勿論一戶を構へて居る

藥種商人の末路

を調べて見ると終りを完ふしたと云ふのは殆んど少く何時も悲劇に閉ぢられて居るのが其多くで別項藤田の如きは表面に現はれた一の適例でもあらう(長春)

鰻の罐詰貝の罐詰

最近に於ける其筋の調査に係る全南道の罐詰製造業は鰻、蠑螺、玉珧貝、鰻等を原料とし其製造高は大正七年度に於て三萬一千九十一打價格十四萬六千二百二圓にして販路は主として支那及び米國へ輸出され日本發貝會社の直接大阪に輸送する外總て荷爲替の關係上釜山及び木浦を中繼として長崎大阪方面へ仕向けつゝあり尙原料の産出並に罐材料供給上麗水莞島濟州務安地方は好適なりと(光州)

露紙幣改刷

十月限り舊紙幣廢止す

最近の報道に依れば一時西伯利の經濟界を騷がしたるオムスク政府發行紙幣は紙質印刷共に粗惡にして破損し易く容易に僞造さるゝ虞ありて自然市場に於ける信用も甚だしく不良なりしを以てオムスク政府大藏大臣代理は先頃布告を發し本年十月限りを以て該紙幣を廢止し米國製の新紙幣を以て之に替ふる旨を公表したり今日に至りオムスク政府が新に發行せんとする新紙幣はケレンスキー時代に米國へ註文せるものにして總額三十九億圓に上り其金額は既に浦鹽に到着し居るも唯紙幣發行の手續上目下政府の調印を求めつゝあり既に一億圓の押印を終れる由なるも同紙幣の發行を見る迄には尙若干の時日を要すべしと(大連)

同居人に殺されたる 元長春署巡查

犯人十九日に逮捕さる

今は奧地にて賣藥商 長春哈爾賓の恰度中間なる東淸線陶賴昭から約五里程入り込んだ吉林省楡樹縣五棵樹と云ふ田舍に居住する長崎縣人濱崎淸造といへるは一昨年頃迄長春警務署に巡查を勤めゐたるが阿片の事に關して免官となり一旦國許へ歸りて間もなく再び長春に來り或る仕事に手を出して失敗し其後前記五棵樹へ入り込み賣藥商を始めたるものであるが去る十六日午前十一時頃同居人藤田爲次郎(三十)と云ふ者の爲めに舊式の

拳銃

を以て背後から二發射擊され胸部肺下及び臀部に盲貫銃創を受けて附近の支那雜貨商店に逃げ込み重傷ながらも漸く一命を取り止めた濱崎は其後支那巡警の保護を受け陶賴昭より長春に送られ滿鐵醫院に入院加療中である、一方加害者の藤田は濱崎を射擊すると共に其場を去らず多量のモヒを嚥下して

自殺

を遂げたりソモ此の濱崎は三十三四歲の男盛りであつて二三年前には長春の或雜貨商に店員として居たのを例のモヒ阿片の旺盛時代の事とて用金廻りの賣藥商を思ひ立ち僅の金で藥品を仕込み長春哈爾賓間の田舍を往來し相當の利益を收め五棵樹を本據として後より入り込んだ濱崎とも

提携

し營業を續けて居たが之等の者に附き物なる酒と女の爲めに危險を冒して得た金も全部費ひ果し遂には惡性の梅毒に侵され近來は病毒全身に漲り羸弱甚だしく最早身動きも出來ず漸く濱崎方に寄食して其日〳〵を過ごして居たが濱崎も同人が重態に陷り自暴自棄の

振舞

の多い處より數日前體よく立退きを迫つたのを遺恨に思つたのか或は他に深き事情ありたるものか死人に口なく遺憾もなく一切不明である(長春)

滿鐵諸工事(安東縣)

滿鐵安東保線係に就て聞く處によれば山下町鎭江橋側に新築中なりし乘務員指定宿舍煉瓦二階建八十一坪は既に全部落成せり消防屯所は既に落成したるも附屬建物は今後十日間位にて落成するを以て其の落成を俟ち移轉する事となるべし五龍背驛五龍閣の增築工事は殆ど落成に近く本月下旬よりは一般の浴客を收容するに到るべしと

辛かりしは現責

馬賊の人質となりたる日本人 睡眠時間僅かに線香二本

約半歲捕はれ居たる退役騎兵大尉酒井親輔氏談

吉林共益公司員にて退役陸軍騎兵大尉なる山形縣人酒井親輔氏(四〇)が去る五月二十七日濛江縣で森林の調査中突然馬賊の集團に襲はれ人質として拉致せられたことは本紙の逸早く報じた所で、而して酒井氏は去る十三日夕方迎ひの者に伴はれて吉林に到着した案外衰弱もせず頗る元氣なので出迎ひの人々は驚かされたほどであつたが同氏は半年に亘る馬賊との共同生活に就て左の如く物語つた

私は馬賊に捕はれた當時は食事や其の他の事で非常に困難を嘗めたが慣れるに從つて左程にも思はぬやうになつた彼等の常食は粟飯で時には變つたものも食はせる、食物より更に辛かつたのは睡眠時間の不足であつたがこれは逃亡を虞れた爲のことで初めは線香二本燃る間に限られたが後には四本になり最後には六本丈の睡眠時間を與へられた

併しそれ以上は

一度も許されなかつた、それから私共二人(一人は支那人の同行者)の外に早くから人質に捕はれて居つた一支那人が居たが彼は每日水汲や薪拾ひなどをさせられて居たが

私共は頗る優待

され何の仕事もさせられないので寧ろ無聊に苦しむ有樣であつた賊等は無聊の爲に逃走されるやうなことがあつては大事な玉を無くする譯であるから順番に私共を監視し或は話を仕掛けたり歌を唄つたり

芝居の眞似まで

して私共を慰めて與れた、さうして『汝も何か日本の歌を唄つて聞かせよ』と迫られるので怪しげながら支那語で日本の落語などを聞かせて淋しい笑ひに日を送つたこともある(哈爾賓)

各地の電燈

發電所の新設せらるべし 江景其の各地へも配電

全州中外電氣株式會社支社は更に資本金十三萬圓を增資し現在の機械(百馬力六十キロワット)の機械に今一臺馬力百六十キロワットの機械を購入し本社を全州に置き發電所のみを裡里に移し電力の供給區域を益山郡面財村面及び參禮、黃登、江景方面に延長し一般民の利便を圖るべしと(全州)

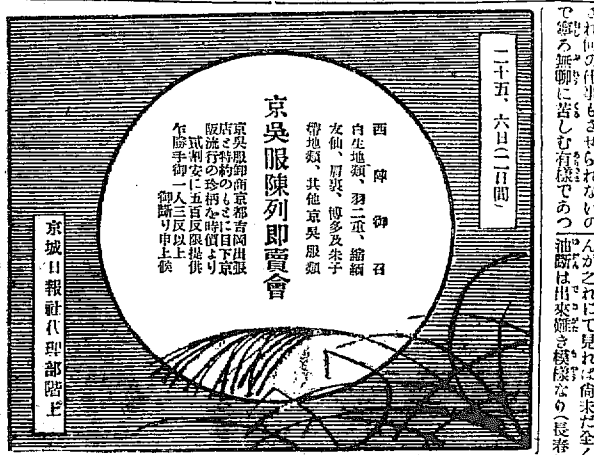
群山の電力は二倍となる

群山電氣會社は滿鐵より購入したる發電機全部到着したるを以て直ちに發電所を增築し新機械の据付に着手し十二月中に完成して送電を開始する由なり尙右完成の曉は從來に比し二倍の電力を得べきにより萬一の場合にも遭遇する今回の如き臨時休電は絕無に至らん(群山)

滿洲の虎疫

油斷なり難し

一時猖獗を極めたる滿洲の虎疫も最早終熄して何地にも虎列拉の聲を聞かざる今日長春附屬地の中央に居住する邦人にて亦も一名の患者を出すに至りたり本人は鳥居庄太郎とて東九區に住む洋服商なるが去る十四日頃商用にて吉長線九站へ赴き十八日歸宅したる後病氣に罹り就床したるまゝ二十日午後に至り疑似虎列拉なる事確診され直ちに隔離消毒を行はれしが多分九站にて病毒に感染したるものならんがこれにて見れば尙未だ全く油斷は出來難き模樣なり(長春)



商況

株式

東京株式(至急電報)

銘柄	二十五日第一立會	前電比較
東株	三九三、〇〇	二、五〇安
同新	三七九、九〇	一、九〇高
商船	一七五、〇〇	一、六〇安
一新	一六八、一〇	二、九〇安
二新	一四四、五〇	、五〇高

大阪株式(至急電報)

銘柄	二十五日前場寄付	二十四日後引比較
大株	三七一、一〇	三、八〇安
同新	三六三、一〇	一、一〇高
日郵	二三七、八〇	三、一〇安
同新	二二八、二〇	二、五〇安
商船	一六一、〇〇	一、一〇高
同新	一三七、一〇	一、一〇安
鐘紡	三八四、八〇	一、一〇安
同新	三六〇、一〇	三、七〇安
東紡	二七一、九〇	、七〇高
東糖	一六二、一〇	一、五〇高
堂米	一七八、五〇	、五〇高
上取	八四、〇〇	九、六〇安

京城現株 標準値段

▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	三五、〇〇	▲二八三、五〇
朝郵	二五、〇〇	四二、〇〇
電興	二五、〇〇	一八、五〇
皮革	一二、五〇	二五、五〇
東畜	一二、五〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	二九、〇〇
朝紙	二五、〇〇	▲三六、五〇
商銀	一二、五〇	五六、五〇
同新	一二、五〇	一八、〇〇
滿毛	一二、五〇	△五三、〇〇
滿糖	一七、五〇	△四四、〇〇
朝煙	二五、〇〇	三二、〇〇
鮮土	一二、五〇	△二一、五〇
東亞	一二、五〇	四五、五〇
葉貫	一二、五〇	△三三、五〇
仁倉	一二、五〇	一五、五〇
製粉	一二、五〇	一九、〇〇
朝日	一二、五〇	▲一四、五〇
朝綿	二五、〇〇	二二、〇〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
仁川取引	一八四、〇〇	二六〇
大株新	三六四、〇〇	二〇
東洋葉貫	三三、五〇	五〇
殖産銀行	一〇〇、五〇	五二〇
東亞煙草	九六、〇〇	一〇〇
同新	四五、八〇	二五〇
滿鐵二新	一六〇、〇〇	八〇
鮮銀新	二三四、〇〇	一三〇
安東信託	二〇、七〇	九〇
朝日釀造	一四、五〇	五〇
朝鮮土地	二一、五〇	一三〇
商業銀行	五六、五〇	一五〇
同新	一七、七〇	八〇
東洋畜産	一五、〇〇	五〇
富士製紙	七六、〇〇	一六〇
東株新	三七五、〇〇	二〇
滿蒙毛織	五三、〇〇	五〇
郵船新	一三六、〇〇	五〇
南滿製糖	四四、〇〇	三〇
朝鮮製紙	三七、〇〇	一〇〇
朝鮮煙草	三二、五〇	七〇

服先は保合か

調節策に對して一般市人は尙ほ幾分不安の念を懷き居れるが其の實體の如何なる程度のものなるかを見定めたる後ならでは迂闊に賣りも買ひもならずと一般は氣迷ひに陷りたれば新規商內は少なくして賣買双方の手詰め商內大部分となり其の玉の出盛りに由りて手堅き歩調となりしも軟弱の商勢としたる調節策が風說の如く講ぜらるゝとしても既に其の實現に先立ちて之が打擊に低落を告げ居れば愈々實現したりとて此上にモハヤ大なる打擊はあらざるべく反つて之を見越して賣り居れる向の手仕舞急ぎとなりて相場は材料と逆行する引返しを見ずるにもあらざるべしとも想はるゝも兎に角調節策に一般が不安の念を抱きつゝあれば具體的に之が發表を見るまでは一般市人は氣迷ひより脫し能はざる丈けに乘薄なるを免かれざると共になれり

東亞伸惱事情

東亞煙草新株は大口賣物漸く一循して稍硬化の傾向なり商內も四十六圓處まで乘せたるが最近び伸惱みの狀態となり動きもまめ折柄不愉快なりし仁取株を投げ三十五錢方の下値に付けらんとする振合あり右は同株の公募當時人氣意外に良好なりし爲め同株に乘換へたる向ありたるが如き頃反比例に仁取の彼が如き奔騰振りに比し東亞更に振はざる爲め之れを投げて再び仁取に歸らんとする傾向あり昨今の商內薄の折柄東亞のみは連日相當の賣買はあるも之が爲めならんかと云ふ

朝鮮土地不味

朝鮮土地株は一時土地熱流行に連れて人氣を集め高値二十三圓の手合せを見せたりしが昨今殆んど其の仲力を失ひ動きもすれば賣物醞り下押しを演ぜんが樣なりしが昨日二十一圓五十錢の手合せあり小一圓方の低落となれり

安東信託强硬

安東商品證券信託公所株は最近五圓以上のプレミアムにて當地現物組合より賣出したるが其の際六圓五十錢以上の募入に對し昨今の手合せば二十圓より一圓處を唱へらるゝに至り七圓五十錢乃至八圓のプレミアム付となれり

滿糖漸次下向

南滿製糖は一般砂糖株の崩落と共に昨日東京定期先物は四十一圓二十錢と入れたるが當地現物出へも四十七圓處より昨日四十四圓の手合せとなり眼先尙一段安を演ずべく觀測さる

朝鮮製紙昂騰

朝鮮製紙は去る八月より事業に着手したるのみなるに今期十一月末迄の成績は頗る良好にして三千噸のパルプを生産し得るのみならず次期よりは殆んど倍額の生産能力を有し從つて時價パルプ一封度三四錢唱へなるを以てすれば之れが中間を採り三錢五厘とするも今期二十三萬圓の利益を擧げ此內十萬圓を借入金の利子に支拂ふも尙十三萬圓の純利あれば一割二分配當は確實なりと稱せられ株價も昨日來稍々强調を帶び來りたるが今朝は一部に三十八圓五十錢と云ふ突飛商內を見たるか右は少しく先走りたる氣味あり一般唱へとしては三十七圓處が中値ならんかと云ふ

大阪竹原商店特約 東京山一合資會社特約
公債株式現物賣買
新田耕市商店
京城櫻井町一丁目 電一八八二・二三九〇

上海取引反落

上海取引株は業績の良好を鳴物に一氣百圓臺を現出したるが七八朱乃至一割二三分の當配氣構へとしては餘りに行過ぎたる觀ありしが果して今朝の寄付きは八十四圓と入れ前日後引より四圓六十錢安となれり

相場も先づ此邊に保合ふにあらざるかとの觀測も行はれて居るやうである

仁取上伸熄まず

買氣尙濃

仁取株は其の昂騰の餘りに急激なりし爲め一部に反落懸念も加はりて稍落付き模樣に見えたりしが何分其の買望みたるや一時の人氣に乘じて思惑を試むるに非ずして實質より打算したる堅實筋の買物なれば九十圓臺賣物の如き毫も人氣に惡影響を及ぼさざるのみか此の如く加ふるに地方よりの注文も小口ながら絕えざることによりヂリヂリ押目なしの昂騰を續け今朝も八十三圓より高値五圓の取引あり仁川にては七圓の新高値をも現はしたるやにて氣配益々强硬を唱へらる

朝日釀造底堅

朝日釀造株は暫らく商賣途絕へ居たるが今朝久しぶりに十四圓五十錢にて五十枚の手合せありたるが同株は處女配當一割五分配當なる上に次期よりは三割の豫定なる由なれば朝鮮製紙の一割二分配當の聲に十二圓五十錢拂込のもの三十七八圓を唱へらるゝに比せば非常の割安なるを以て愈々第一期の配當を見る頃には面白き相場を現はすべしと云ふものあり

米況

東京期米特電

二十五日前場	
當限寄附	四十二圓丁度
中限寄付	四十一圓五十錢
寄付	四〇、八〇
高値	……
安値	……
止め	……

大阪期米特電

二十五日前場	
當限寄付	四十五圓九十錢
中限寄付	四十三圓丁度
二十五日前場	
寄付	四二、〇〇
二節	……
安値	……
止め	……

神戸期米特電

廿五日前場	
寄付	四一、〇二
高値	……
安値	……
止め	……

仁川期米

二十五日前場(樣變り)

廿五日前場 寄付	四一、一五
止め	四一、三一
高値	四一、五〇
安値	四一、二六
公定相場 一節	四一、四四
二節	四一、三七
三節	四一、三五
四節	四一、四三
五節	四一、三〇
本日出來高	三十萬五千四百石
限月値段 當限	四十三圓四十錢
中限	四十二圓九十五錢
先限	四十二圓二十錢

前日より場面樣變りの折柄昨後場引跡大阪四十一圓四十錢東京四十四圓四十九錢と何れも高値止めを移し續いて今朝氣配高を移して人氣强硬に立會ひ當出來ざるも中㊄買ひ四十三圓丁度飛び跡㊁円の買ひに㊅賣りて二圓九十五錢と落し七錢と縮り先四十五錢と二十三丁高寄付五十錢と上伸せしが目先筋の手急ぎに四十錢と下押せしが買方一派の買進みに再び五十錢と返し軟派の防戰と安値摑みの煎物に四十五六錢に大激戰を演じ四十一錢と弛み二錢と引▲第二節 當中出來不申先三十八錢より鮮人筋總買に力武筋の防戰賣又各店より現はれ五錢と弱みたるも押目は買物邪々現はれ再び四十錢と返し三十八九錢を保合ひ四十六錢と持合ひに引▲第三節 當限出來不申㊅買に九十五錢と始め先に三十六錢と鮮人筋の賣物衰へず三十一錢と勢を示しも地場の買進みと大阪の寄高騷とに四十二錢と返し手堅く引▲第四節 當四十三圓十錢中九十五錢高に寄付しが戾りは鮮人筋の手詰め急ぎと內地の暴利取締の羽音に新規買物旺盛を極め三十八錢と押し九錢と頭重く引▲第五節 當中出來不申先三十六錢より軟派の賣物殖より現れ勢を迎りしも安値は强氣一派の募入筋益、買盛り二十六錢と收め二錢と返し跑合ひに打止めたり

暴利取締と逆行

前日より阪地の引締りに促かされ軟派の防戰買も消化して步調漸次に上向き模樣となりし機先大阪前日の止め高と今朝の氣配高とに益人氣强硬となり前氣配四五十錢高を唱へられしも立會へば其割伸力鈍く四十五錢と二十六錢に殘し二十六錢より逆に不勢を示し三十一錢と僅かに五丁の小戾しを見て打止めしが暴利取締り令に伴ふ綿系布商及米穀商一部の戒告處分を傳へられたるより市場は鮮人買を無視して遂に賣物旺盛を極めし結果引跡大阪前寄四十二圓丁度と六十丁高を移したると時に更に人氣は强調を帶び眼先月末の打込み期俟つて漸次運動を演ぜるに比し仲力鈍ふき丈けに當市場は阪地に一爆彈を交ゆるべしとて地場は安値は隙かさず買進み人氣振合せあり殊に當市場は阪地に近き强硬なり

月末例の如き乎

暴利取締り令の勵行に伴ふ一部商人の戒告處分說は株式綿糸布米の各市場を脅かしつゝあるに拘はらず事實成行きは之と逆行して大阪期米の如き別項高値を移し眼前更に反抗高を演せんかの振合ひあるが之畢竟暴利令の幽靈的なるを見透り居れるが爲めにして此機の乘せる買方一派は該月末に際し例の如く期近か攻めによる軟派の踏退きを餘儀せしめんと模樣あり

市場雜觀

相場は愈々月末戰の色彩を帶び取組も十萬石近くに增加されて來たが場面の商勢は相變らず月末高の前兆を示し離れ買ふさなる此の調子を眺むると軟派が羽くヂリ〳〵高の步調を示して居る音高く賣聯合したり內地は代用側撤廢で外米兔れの大暴落があるとか鐵道無賃輸送で正米の大崩れが來るなど其外幾多の弱材料を移して市場の軟勢を促したのも一時的に過ぎず相場は矢張ゟ然たるを失はざれば軟派の理想通り▲局面の轉換は未だ時期尙早か又は米價の大勢が許さぬ如くもある去れば或田舍の鮮人は語りて曰く都市勞働者には米が高いと云ふては賃金の値上げをする資本家も餘裕があるので苦しい中から者の多いに反して▲本年の餅內農家程可憐な生活をされて居る夕星を戴きて植付けを了し其後の經過良好と喜ぶ間もなく大旱魃で畑作は勿論水稻も十中の六分迄は殆んど燒け死にと云ふ惨情を極め運好く取り得た米は日燒け米が多くして三等合格で買出す事は至難と云ふ現今の情態も察せず▲新米期さへ來れば農家は何程でも賣出す者と考へて現在の相場を賣る弱氣さんが多い樣だが如何に百姓の苦勞を

滿洲粟不勢

滿洲粟は依然古物の荷圓へに買氣引立たず新物も又躊躇の姿ありて今朝は海上物二十圓の賣聲ありたるも買入なく手合さして三十八圓か出來ありし新物十九圓八十錢へ出來ありしも氣配は依然不勢なり

大豆も見送り

大豆は望人邪々なきにあらざるも賣物少なき爲め商談出合はず殊に前頃は古物二十一圓五十錢丈けに市況小甘く今朝は新物十一圓三十錢より二十四圓新物二十四圓見當を唱へられつゝあり

京城正米市場

代用制の撤廢決定に次で暴利取締り令の羽音に脅かされし米界も昨報二三の綿糸布商と米穀商に對する戒告處分說を耳にしながら人氣は逆に高歩調を示し今前場の大阪寄電は先四十二圓丁度の成行きにありと仁川市場又强硬を聞き精米筋追々手應きとなり漸次地場買に傾かんとする傾向なればの買急ぎとも見るべき原料の進み口なく頑强なる賣人と雖新米の出原を見掛け相人なしに高張ると見受けらんも討なく結局ヂリ〳〵高と見越されて今朝は地場上物四十三圓七八十錢見當を持合ひたるも底意弱含みの商狀を示し居れり

仁川米豆取引所仲買人
園 仲買店
電話(二八二長一八三番) 電略(シ)又ハ(カクシ)

仁川正米市場

人氣偶々を唱へられし當限正米界も內地の期正米引締まりを受け又復相場上向步調に轉じ今朝は三十錢高を唱へ三等神力合格上物四十三圓五六十錢見當にて出來にて市場閑散を呈せり精穀者無にて市場閑散を呈せり精穀上りしも人氣變らさゝる品薄無取引の裡に幾分强氣を含み居るか如し

京城岡崎町
福岡精麥所
電話長貳壹六四
麥 挽割麥 醫賓

釜山正米市場

內地期米の手堅きを入れて人氣强硬となり三四十錢高の三等神力四十四圓六七十錢所にて三千五百叺出來一口十錢高の上物京釜持合二十六圓三十錢所古物京釜持合にて三百叺許り出來したり(二十五日釜山)

各地正米相場(二十四日)

釜山三等正米 四十二圓
仁川三等正米 四十一圓八十錢(保合)
群山同 四十二圓八十錢

麥粉持合ひ

麥粉は地相變らず喰かりの模樣なるも暴利取締り令の羽音に需要の不活潑等にて兎角成行きに面白からず相場は五圓六十錢內外を維持し眼先尙此邊を持合ひは外ん形勢なり

新鮮米豆取引所仲買人
廣澤正次郎
仁川海岸町三丁目
電話長一六五番 一四五番

阪地渡米豫測

二十三日擧行の第六回拂下は大…

滿洲粟の渡米

… 軟派主力の渡米に充當せらるべき形勢なるが夫れを加へて當限の渡米數は左の如く傳へられ居れり

前限の準備殘り	一萬石
第五回拂下の分	一萬二千石
第六回拂下の分	四萬二千石
松山より廻米の分	三千石
外所々にて調達	五千石

計七萬石餘にして東京木邊の如き當地の渡し米にはならざるべし振合なるか果して全部當局に提供するや否や阪地買方は八萬石の俵括りの決心を有する氣配なるが日く第七回拂下月早々に飛行さるゝものと見て今日政府の手持外米は六十萬石に過ぎざれば之を十一月十二月と兩限に全部拂下ぐるものとしても其數量は略見當付けるに全國各取引所の取組高に割當れば當然殘餘の空賣は萬が上くるの他なく而も萬一政府にして踊下造るが如きあらば益々買方を有利ならしむるものありと思惟しつゝありと

演藝案内

喜樂館 電九七番 本町一丁目 拾月貳拾三日より特別映畫封切
▲米國メトロ會社特別映畫封切 ジョーンマテイス氏主演 人情劇 良心の囁き 全六卷
▼新派 戶黃門と金藏 六卷
京都派新撮影封切 水戶黃門の勇作時代劇
浪花館 城明治町 電話二六〇
吉川八百藏一行
大正館 開館 正六時
石井谷藏 懺悔談
大下阪 全七卷
大兇漢が滿員御禮
大活劇 運命の神 全五卷
日本活動寫眞株式會社代理店 大正館 櫻井町 電話八七三
月經 流經新藥レスタリン 常盤藥房 大阪 振替大阪二八三七〇番
自動車 東京自動車學校 運轉手技師販賣店員募集 東京府南葛飾郡 大阪市西區 京城府黃金町 東京自動車講習所

女の望める 平和な家庭を得るの道
下田歌子女史を始め田所、鳩山春子女史、三輪田女史、高島平三郎、下田歌子、吉岡彌生、一戶伊勢子、三角錫子、井上秀子其他の諸大家講師となり婦人の一生を幸福に健康にし一家の幸を全うせしむる家事一切の新知識を授けんが爲め家事講習錄(一年卒業)を發行さる。東京六番町東京家事講習會に本を申込めば無代進呈す
梅毒 治療劑 如神丸 豫防藥
代施療の責任を負ふ本舖は醫藥部規定の如何なる手數なく醫療部にて無代送藥す
淋病 梅毒 皮膚科 婦人病 香山醫療部
くだりとめ 坂倉株式會社
高貴藥配合 清腸 オブラート添附 本舖 高橋盛大堂

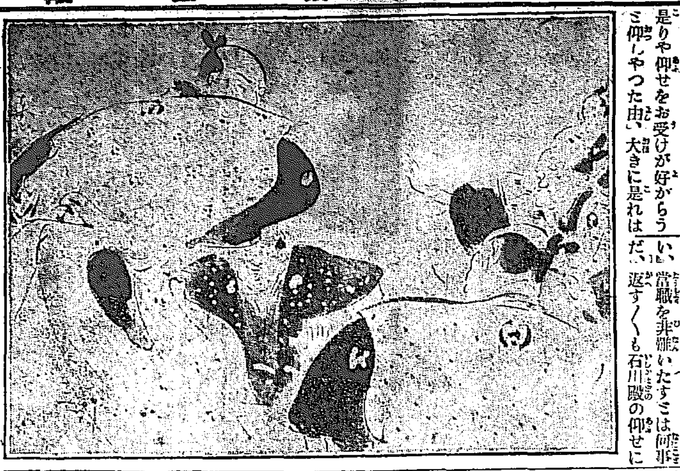
伊達騷動

小金井芦洲講演

第四十席

甲斐怒て刀を拔く

甚『先づ第一に伺ひたいのは當綱宗御隱居龜千代君御相續の儀は恙なく公邊に於て御聞き届に相成り御幼年の故を以て一の關兵部少輔樣が以て萬代職仰付けられるとの御沙汰の由、右可否を決する評定の席で眞頭に兵部樣萬代職然るべしと仰せられたのは貴殿ださうでござるが、如何にも、我が掛けたことではござらぬか、君家の危き秋に臨んでは私情を除いて理否曲直が明かにされてこそ奉行職とも云ふなり、而も其許は兵部樣は御大老酒井雅樂頭樣に御內緣の故があるに由つて是りや仰せをお受けが好からうと仰しやつた由、大きに是れは御心得違ひでござるぞ』第一貴殿は先君が日夜御多行を遊ばす時など目のあたりに見聞しながら更に一回の諫言をも奉らず知つて見て見ぬ振りをいたして居つたと云ふ噂もござる、デ今日斯く相成つて御評定の席に於て人々を差置いて第一番に發言をいたす、それは大きに道が違うて居らうかと存ずる』此處までになる前に何故先君に御意見をなさらぬか、亘三年は君を諫て御手討となり中村四郎左衛門また强諫を容れて切腹と相成つて居る、奉行職ともある者が一度の御意見すら奉らぬといふは其心根に惡むべき點が數々ござる……エ、恐れながら疾尾總に申上げます、縱令人々如何に御勸め申上げやうとも、コリヤ御自分から御辭退なされて宜しうござりませう』當伊達家に於ては先例のないことでござる』畢竟兵部樣萬代職お受けあらせらるゝと云ふことに相成れば當主の御幼年を幸ひ政事を自由に遊ばして御本家御相續の思召しがあるのであらうなどと云ふ疑惑が一藩の者に浮びましたら何と遊ばす、嘸迷惑のことでござらう、御辭退あれば双方のお爲め、お受けになることは不承知でござる、熊田甚兵衛誓つて不承知でござる、早速此席にてお斷り遊ばすやうに 甲『默れ當職を非難いたすのみか伊達家御一門上席のお方に對して彼是れ申す無禮者、罷り出でッ』權威で原田甲斐が大喝一聲斯くの如くに脅し付けたが、然んなことに恐れる熊田甚兵衛ぢやない 甚『默らつしやい、當職を非難いたすとは何事だ、返す〳〵も石川殿の仰せには緣の多寡、身分の上下、年齡の老若は問ふ處でない、遠慮なく申し述べよとあつた、其故申すだけのことを申すのに何憚りのあるべきや、重ねて左樣なことを申すとお家のために奸賊原田甲斐を斬捨てるぞ 甲『何だと己れ狂氣亂心をいたしたか、覺悟いたせ』見る〳〵顏の色が變つて一刀を取つて甲斐直則が立ち上つた、甚兵衛大口開いてカンラカラ〳〵と冷笑ひ 甚『這は小賢しき眞似を致す奴ぢや、汝に理に逆らふ劍あれば吾に邪惡を斬の劍あり、サ、斬れッ』坐つた儘腕を捲くつて叩いて居る大膽不敵 甲『ウムー己ッ、覺悟いたせ』肝腎の評定のお席も滅茶〳〵となつて一座總立ちと云ふ有樣でございます ○『如何でござる熊田の度胸は……』『サア、全殺元締總奉行の原田甲斐殿に對してあれだけの過言を吐いたのさへ好い加減に稀いて居るのに、腕を捲くつて笑つて居る樣は、成ら程甚兵衛でなければ出來ない業だ』多くの心ある人は熊田に同情して居ります、此時片倉小十郎は大音を揚て 小『控へ居らう甚兵衛、一門一家を差置き、上席の者に對して無禮過ぎる、控て宜しからうぞ 甚『ハハッ』心服して居る片倉の一言に思はず頭を下げた其隙を窺つて甲斐が拔く手も見せずサッと切込んで來た、ヒラリ體を變して 甚『コレ何をする卑怯者、汝等に斬られる甚兵衛ではないわ、サ、勝負がしたけりやお庭へ出ろ』甲『オ・云ふにや及ぶ、サア來い』○『マア〳〵』駿『原田氏お控へなさい……甚兵衛下がれ、汝が居れば如何やうなことが出來るかも知れぬ、彼方へ〳〵』石川駿河が目顏で知らせる、大勢に連れられて熊田は據ろなくお次へ下つた、之で大切な評定も混亂の體に陷つて手の付けやうがない、原田甲斐は唇を嚙み色蒼褪め身を顫はして居りました



慶南檢穀數

慶尙南道穀物檢査所に於ける九月中の米穀大豆檢査狀況を聞くに玄米の檢査總數五萬二千四百零四叺にして內特等及び一等無く二等千三百二十七、三等三萬四千零二十六叺計三萬五千三百五十三叺の合格なり不合格は品質不良のもの一萬千〇三十四叺蝦米の混入せるもの七十叺赤米の混入粒數規定を超ふるもの三百八十七叺夾雜物の步合規定以上のもの四千九百十一叺容量不足につき足桝を命じたるも之を搗きりしもの六百五十三叺計一萬七千〇五十一叺にして檢査總數に比すると其の步合百分の三十三に當れり大豆は二等七百七十叺三等五萬二千五百四十三叺計五萬三千三百十三叺の合格にして不合格に僅に六百二十三叺に過ぎず而して之を昨年同月の檢査數に比較するときは玄米に於て四千叺大豆に於て二萬三千叺の增加を示せり（釜山）

十月廿七日

（舊）九月四日 月曜日 紫暗劍南 ▲みづのへ ▲赤口 ▲畢 ▲九紫 ▲みつ ▲八せん入り

▲九紫 ▲損も益もともになき日
▲一白 ▲思ひ遣り甲斐なき日也
▲二黑 ▲運に邂逅ふ日なれば心靜かに沈着て好機を捕捉す可
▲三碧 ▲花やかなる日にして恐らく此日は一日愉快に暮し得可
▲四綠 ▲嬉しき日にして目下の者より立らるる日萬事進んで吉
▲五黃 ▲福德の舞込日にして起業旅行緣談棟上其他何事にも吉
▲六白 ▲骨折損に終る事ある日
▲六赤 ▲何うかすると散財の引倒しに逢ふ事ある日なり舊事は吉
▲八白 ▲願つたり叶つたりの日なり故に萬事進で利益を得可日

皮膚科 外科 專門 京城太平通二丁目 扇田醫院 電話二三五八番

神經衰弱 生殖器病患者に急告す
恐るべき手淫の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ●神經過敏症●頭重●頭痛●眩暈●思考力減退●記憶力減退●頭內鬱悶●恐怖の感念●食慾不振●全身倦怠●四肢の麻痺●精神萎靡●夢精●早漏●發育不完全等に苦しむ方は至急本院に申込まるれば生殖器病專門陽春堂院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの說明書無代進呈す
藥價十四日三圓五十錢 卅日七圓 六十日十三圓 九十日十九圓 送料卅錢
東京神田三崎町二丁目一番地 陽春堂藥院 電話番町一三二八番・一八四二番

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……
京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇二番 振替七三七番

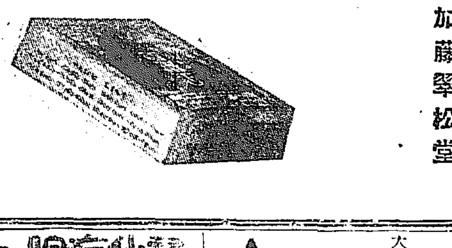
內科 胃腸病科 診察夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話一二七二・三九〇番

消化と毒けし
三錦 西醫學博士御方劑 仁丹 本舖 大阪市 森下博藥房

滿目みな紅……の……今日此頃

仁丹活用法は
紅葉狩のときに仁丹＝心身爽快
御馳走のあとに仁丹＝胃腸強健
讀書のときに仁丹＝頭腦明晰

今まさに
カトウ 百毒下し
服用の好時期！
貴下の總身驅毒療法として
この秋！カトウ百毒下しを
御服用あれ……キット滿足
なる効果に貴下は頰笑れむ
本舖 伊勢 加藤翠松堂



▲債券▼
●關東都督府認可 ●公債債券月賦販賣
●勸業債券高價買入 ●營業案內無代進呈
大連市西通二丁目二十一號地 南滿洲債券株式會社
電話長一五二四番 振替大連三三〇〇番

內科 小兒科
京城旭町一丁目 電話二四番
賛化病院
入院隨意 毎日五名に限り施療す
醫學博士 古城憲治
金澤醫學士 打田義芳

ORYZANIN
脚氣問題ト オリザニン

鈴木博士ノ「オリザニン」出デヽ約十年、營養問題ニ、脚氣問題ニ、各國學者ノ之ヲ研究論議スルモノ愈々多ク、近クハ田中博士（敬助氏）ノ脚氣病原多種說（實驗醫報第五年五十五號）トナリ、島薗博士ノ脚氣ニ對スル講演（日本內科學會總會演說）ニ說カル、トコロトナリテ其價値益々顯著ナラントス。

「オリザニン」ハ脚氣ニ對シ速カニ患者ノ自覺症狀（胸內苦悶、心窩痞塞等）ヲ消失セシメ、食慾ヲ增進シ、便通ヲ整ヘ、心臟力ヲ旺盛ナラシメ、脈搏增大、脈搏緩徐ヲ來タシテ、最モ危險ナル血行器（心臟）障害ヲ除去スル作用著明ナリ。

前記ノ效用ハ既ニ「オリザニン」ヲ實驗サレタル臨牀家ノ夙ニ證認セラル、トコロ、弊社ハ尙汎ク大方醫家ノ使用論議ヲ俟タントス、之レ脚氣問題ト治療劑ノ解決ニ各位ノ雙肩ニアレバナリ。

▼說明書アリ進呈ス

種類 液劑 一〇瓦 四五〇瓦 越幾斯劑 四五瓦

發賣元 東京室町 三共株式會社 大阪平野橋 同 大阪出張所

京釜線 南線 京義線 馬山線 京仁線 [illegible]

(一)　第四千三百三十五號　（日曜日）　THE KEIJO NIPPO　大正八年十月二十六日
（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）

第五版
京城日報
（年中無休刊）

京城日報
英雄回首即神仙
故伊藤公十年祭日所感

明治四十二年の秋、故伊藤公が哈爾賓驛頭に於いて一兇徒の毒丸に斃れたるは、全世界の耳目を聳動したる突發事件にして、いづれも東洋有數の文明政治家を喪ひたるの損失を悲まざるはなかりき。日月流水の如く、星霜既に十年を移し、今日公の十年祭日に當り、吾人の追懷更に新にして、當時の感想、今猶昨の如きを覺ゆ。公が明治の昭代に於ける來輔補袞の勳績は、人能く之を知らざるはなし。而も吾人が殊に公を追懷する所以のものは、其晩年を朝鮮問題に捧げ、竟に之れが犧牲となりたるの上に存す。公が韓國保護最初の統監として、日本帝國の保護政策を實施し、朝鮮の治安と、其の民衆の幸福とに盡瘁したるは、初めより決死の覺悟を懷きたるものにして、此事は吾人昨年今日の記念日に於いて之を既述したることあり。乃ち哈市の變の如きは公に於いては寧ろ噬むよりも甘きものたらずはあらず。而して公が唱へたる日韓一家の主義は、其の薨去の後、纔に一年、日韓併合の實現を以つて一大段落を告げ、而も公の遭變が併合を促進せるの大なる動機たることに想到するときは、公は啻に生前に於いて匪躬の節を致したるのみならず、身後に於いても更に貢獻の大なるものあるを否むべからず。吾人朝鮮に在住するもの、永く公を謳ふ能はざる、豈啻に時の大政治家たるの故のみならんや。

公曾て詩を賦して、骨を長白山巓に埋め、以て朝鮮の將來を監視せんと欲するの微意を表したることあり。公逝いて十年、朝鮮の統治着々其緒に就き、之を公の當時に比するときは、殆ご其面目を一變せりと雖も、猶不逞の徒輩、內外に跳梁せるの跡を絕たず、現に新總督齋藤男の如きも、危くも南大門驛前に公の後を追はんとせり。在天の英靈、此の狀況を見て、一は以て微笑すべく、一は以て苦嘲すべし。吾人當路と共に綢繆努力し、當初の大方針を徹底的に遂行する所なくんば、公に對して恥る所實に大なり。

公の統監として京城に在るや、大綱を執り、庶僚を督し、譬ば北辰其處に居て、衆星之に拱するが如しと雖も、常に胸中に閒日月あり、時に微行して勝を尋ね、文墨風流、古今政治家の匹儔し得ざる所のものあり。吾人今茲春季、偶公が遊息燕居の處に遊び、一絕を得たり、記して以て之を今日に奠す。

英雄回首即神仙。雲路悠々已十年。手植蟠桃東海上。穠華灼照舊林泉。

歐洲戰亂に於ける我海軍の作戰行動（十）
鎮海要港部參謀　矢持大尉講演

當時濠洲西濠太剌利バース市の附近に一獨逸人が居て此奴がエムデンへ何も彼も通報して居たのである。此獨逸人は電氣機械の商人で別段怪しい行動も見えなかつた。所が其處へ一人の獨逸人の下女が居て、或る夜二時頃主人が屋根の上へ登つて行き棒の樣なものを立て、居たのを下女が發見したのである。さては無線電信で恐るべき通信をしてゐるのだらうと云ふことになつて捕縛せられたのであるが、彼等が常に使用した暗號電報は何々を幾ら送つて吳れとか何時迄には發送するとか商業用の通信の如く見せかけてゐたから容易に判らなかつたのである。併し是れはバースに於てばかりではなく、戰爭中獨逸は世界到る處から此の種の方法で情報を得てゐたのである。日本の艦隊が南洋諸島の敵艦を搜索した時のごとき何分廣い太平洋の中で千以上もある島々を搜索するのだから日本の艦隊は非常に骨を折られたのであるが、敵の方では逃げ廻つてゐる身でありながら實に餘裕綽々たるもので或る港に入ると乘組員は上陸して庭球や其他の運動をして遊び、例へば本日は午後二時出港と云ふ風に出港時間迄豫定してゐた其の土地の者が二時には何故出港するのかと問ふと、是れから何時間の後には日本の艦隊が此處へ來る、夫れて自分等は逃げなければならないと答へた。すると果して其の通り敵の逃亡した後へ日本の艦隊が到着すると云ふ狀態であつた。是れが爲め獨逸東洋艦隊は日本の艦隊の手で擊滅するに至らず英國艦隊に擊滅された次第である。

エムデンが跳梁を逞しうした時には印度洋の通商は一時杜絕せんとする情況になつたので大正三年十月廿五日常磐八雲は更に此の方面に增派せられたがエムデンは十一月九日コヽス島を侵略しようとして却つて英艦シドニーの爲めに擊滅せられ此方面に於ける通商被害の禍根は茲に除せられたので常磐八雲は先づ本邦に歸還し次いで伊吹も亦此の方面を去り、英國海軍は埃及方面へ艦艇を廻すことになつて日英協同作戰は一段落となり、大正三年十二月以降此の方面の警戒は我が第三艦隊の擔任となつて同艦隊は支那海、スル海、蘭領東印度方面の警戒及び通商保護の任務に當つた。

生別死別
＝（不許無斷興行）＝
第三十　血の涙　服部硯月

美代子は病氣の程度も聞きたかつたが、訊いて吳れるなとの所夫の胸の中を察しては、美代子は尋ねはしたもの、所夫の口よりは寧ろ聞くに堪へなかつた。双方互に暫く無言。

少時あつて要が表から泣きながら歸つて來る樣子。

美代子は慌だゞしく起つて、茶の間の小簞笥より紙入を出し其儘所夫の傍に寄つた。

『少ししか御座いませんが、些分の御小遣ひに………』

『皆貰つても可いのか』

『ほんの少ししか御座いません』

『ありがたう、過分に思ふ』

『何の御禮に及びませう、要にも餘所ながら逢つてやつて下さいまし』

『もう逢ふ必要もない』

口にはきつぱり言へど、別れて彼れ是れ百日、熊本に赴任する時新橋まで送つて、後から姉さんと一緒に熊本に行くとて、いそ／＼してゐた顏が今も眼前に髣髴してゐる。何で逢ひ度くなからう、子の可愛さにこそ今の境遇、別れた場合が場合だけに一層逢ひたい情は轉々迫つても、今となつては長座の出來る場合でなければ、倉惶として出て行つて。

美代子は入口に追覓けた。

『あの何方にお住ひで……』

『…………』

今年十二になる要は今玄關から這入りかけたが、臺所の入口に母の聲がしたので、其方へ歩みを向けた。恰度現在の父と摺れ違ひに、併し要は泣いてゐたので、傍で行き合つた人には氣が付かなかつた。

美代子の間は重之には聞ねなかつか、聞ねても要のゐる爲か重之は其儘後をも見ずに表の方へ出て行つた。けれども要の泣いてゐる理由が氣にかゝり、杉戶の際に身を寄せて立ちも去り兼た。

『何を泣いてゐるんです、又喧嘩でもお爲かへ？』

『喧嘩なんかしないよ、だけご大學が要さんはお父さんがないツて云ふんだもの、僕口惜しいや、お母さん、如何してお父さんは死んぢやつたの？』

聞く母親は胸に熱鐵。

對ふ側の淨瑠璃の師匠の家では暫らく途切れてゐた稽古の聲が又聞え出した。

――驅入らんにも關の戶に、空音ならず羽拔鳥、親は外面に血の淚、子は安かたの安からぬ、悲しさ迫る內と外――

折柄姉の菊枝が歸り來かゝつた。父は見付けられじと編笠深く、後に心を殘しながら立ち去た。

菊枝は親子の泣顏を見て

『要さん、何泣いてゐるの、又何かお母さんにねだつたんでせう』

『何だい、何にもねだらしないや、皆がお父さんが無いツていぢめるんだ』

姉は返す言葉もなく、同じ哀しみに引入られた。

『先刻も尺八の音がしたのでオヤ阿父さまかと思つた、見れば虛無僧だつた、本統に阿父さまが生きていらッしつた時は毎晚のやうに尺八が聞かれたのにねえ』

『又其噺を云つて阿母さんを泣かす――』

『妾が惡う御座いました、さア要さん、幾ら泣いたつて阿父さんが歸つていらッしやるんぢやないから、さアもう泣かないで、阿父さんが其麼に戀しけりやァお佛壇にお參りをしませう』

姉は姉だけに弟を連れて、座敷に上り佛間へと行つた。

現在の父は今迄此所に居たものを、何處の誰とも分らぬ人を眞實の父と思ふて供養する姉娣の可憫さ、いぢらしさ。母は起ちも上らず玄關に泣き崩折れた。父もや聞ねる淨瑠璃玉三の切。

――其の時名乘るは安けれども、恩義の二字にからまれて、ぢつとこらゆる辛抱は、熱鐵を呑む心地ぞや。燒野の雉子夜の鶴、子を思はぬは無きと聞く――

十二大家小品書畫會

二百組は忽ち滿員猶百組だけ追加募集をなす。締切は本月三十一日限り。

本十二大家書畫會は、廣告周もなく滿員となり既に申込順に作品の配布を始めたるに、十二ケ月に瓦りものとて揮毫各先生が知らず知らず他に劣るまじと云ふ意氣込を以て揮毫する故何れも劣らぬ傑作のみなり。斯かる作品を頒布するは大に當協會の信用を增すことなれば一組も多く御頒け致したく、且配布せし實物を御覽の上追加申込みをなす方も澤山ある故雖者諸先生に懇願し、特に猶百組たけの揮毫承諾を得て茲に追加募集をなすこととせり、今回の作品は全く特別のものなれば追加分も忽ち滿員となるし、希望者は左の規定御覽の上至急御申込みを乞ふ。

追て當協會迄御申下さらば見本に配布しつゝある實物を御目に掛くべし

規定

一　本書畫の揮毫者左の如し。（順序なし）

大口鯛二先生（和歌）富田溪仙先生（畫）
佐々木信綱先生（和歌）山村耕花先生（畫）
高濱虛子先生（俳句）長野草風先生（畫）
河東碧梧桐先生（俳句）津田青楓先生（畫）
黑木欽堂先生（漢詩漢詩）石井柏亭先生（畫）
中村不折先生（漢詩）長原止水先生（畫）

二　會費金六拾圓（外に送費、內地六拾錢 植民地八拾錢を要す）

三　申込金等一切不要、會費は揮毫出來の節居宅代金引換小包郵便にて現品と引換への事（但代金引換郵便を取扱はざる所は會費前納の事）

四　色紙、扇面、短冊各四枚合計十二枚の中、畫六枚、書六枚を十二ケ月に組合せ一組となす。右十二枚は必ず前記十二先生の揮毫せしもの各一枚宛を以て組合はす事（但し十二枚の中短冊二枚だけ普通形にて他の十枚は總て普通より大形のものなり）

五　申込期限十月三十一日。募集數、壹百組限りとす、期限內と雖も豫定數に達したる場合は謝絕すべし。

六　揮毫出來期限は申込を受けたる日より十日乃至六十日間とす。發送の際は一日前に案內狀を送る。

七　申込は普通郵便端書に「貴協會開催の十二大家小品書畫會に入會致候間揮毫出來の節は居宅代金引換小包郵便にて送付相成度此段申込候也」と記し住所姓名を明細に記入なるべく姓名の下に認印を捺し（東京麴町區元園町中央美術協會）宛て投函の事

東京麴町元園町
中央美術協會
電話番町九八四一番
振替東京八五七三一番

鐵筋コンクリート應用
谷田式金庫高熱耐火試驗成績
（耐火試驗成績報告書）

▲實驗の結果火災と盜難とを▼
▲絕對に防止し最も信頼すべき▼
▲金庫界の霸王なりと斷定されたり▼

本月十五日午前十時購入希望者數名立會ノ上耐火試驗ヲナス左ニ其概略ヲ記ス

試驗ニ提供セシハ△實用型ト稱シ高サ二尺八寸五分間口二尺二寸奥行二尺一般金庫業者ノ稱スル第六號ト第七號ノ中間ニ相當スル大キサニシテ各商店工場役場郵便局等ニ最モ多ク御用命ヲ蒙レリ

先ヅ金庫ノ周圍一尺ヲ隔テシ處ニ鐵ボートヲ打込ミ之ニ金網ヲ張リテ圍繞シ其間へ木材及炭コークスヲ詰込ミ點火ヲナス而シテ周圍ヨリ大ナル吹子ヲ以テ送風セリ此間炭廿俵コークス五叺ヲ投入シ金庫ノ影ダニ見エズ暫時ニシテ火勢猛烈トナリ近寄ル事ヲ得ズ午前十時ヨリ午後三時迄五時間燃燒セリ火熱ヲ見ルニ約千二百度ニ及ブ午後三時一齊ニ放火ヲナス凝視スルモノ斯ノ如キ高熱ハ如何ナル大火ト雖モ見ル事ヲ得ズト夫レヨリ漸次周圍ノ柵ヲ取除チ漸ク金庫ノ形現ハル塗料ハ流レテコンクリート面ヲ露出ス前扉ノ鐵板ハヒズミヲ生ジ彎曲セルモ勿論內部ニコンクリートヲ施工シアルニ付開扉スルモ桐箱ニ何等ノ異狀ナク一點ノ著色テモ見ズ桐箱內ノ洋帳和帳和紙新聞紙等何レモ安全ナリ

▲生命の保護は絕對を期し難けれど▼
▲財産の保護は谷田式金庫に依り▼
▲絕對に防止さる事を證明せり▼

▲公開試驗　追而其筋ノ御立會ヲ願ヒ一般公衆ノ御參覽ニ供シ可申其節ニハ紙上ヲ以テ御報告可申上候

朝鮮販賣店
京城本町三丁目三十番地
松若商會
電話一四九三番
（說明書及ビ定價表御申越次第進呈す）

千古に記念すべき世界大戰の側面史たる此藝術的諷刺畫を見よ

阿修羅帖
世界改造畫帖

工學博士　伊東忠太先生畫
楚人冠　杉村廣太郎先生編
現代代表的巨人名士數百名の詩歌俳句題字賛評附

工學博士伊東忠太先生は、本邦建築界の泰斗にて、殊に古代東洋美術に造詣深きは、天下周知の事實にして、其餘技たる諷刺漫畫の妙に至りては、夙に同人間に定評あり、今回博士が世界大戰爭開始以來新に[illegible]じて、物されたる諷刺漫畫は、其數凡そ五百に達し、悉是れ諷刺骨を刺すもの、滑稽頤を解かしむるもの、千態萬狀人の言はんとして言ひ得ざる[illegible]襟を正さしむるもの、熱喝苦屁他をして面を掩はしむべきもの、[illegible]るはなく、是れを通覽すれば自ら史家別傳の世界改造史たり
今是を獨り博士が筐底に藏せしむるに不忍、强ひて博士に請うて是を公刊するに至れり、而して之が[illegible]する一切の企畫を擧げて、當代新聞記者界の巨擘たる楚人冠杉村廣太郎先生に委託し附するに[illegible]家名士の此の諷刺漫畫に對する時歌俳句賛評言を以てし、是を阿修羅帖と題し廣く江湖同好の士に頒たんとす、而して其印刷は全部國粹印刷を用ひ、瀟洒にして鮮麗なる木版數十度色刷は、原畫其儘の風韻氣品を現出する[illegible]に成功せり、殊に是稀代の珍品にして、大正の日本が後世子孫に傳ふ可き世界大戰の一大記念帖たらずんば[illegible]らず、殊に特記すべきは、今回の出版に際し、出版元が營利の念を離れ大方の同好諧賞と共に、此空前にして絕後たらん事業の、記念事業を完成し併て國粹印刷の技術を江湖に紹介せんとする抱負に至りては、聊か[illegible]の一端に資するものと信ず

內容

第一卷　自第一號至第百號　歐洲開戰（大正三年七月廿八日）
第二卷　自第百一號至第二百號　帝國獨逸參戰（大正三年十二月廿五日）伊國洞ケ峠に據る（大正四年正月）
第三卷　自第二百一號至第三百號　支那各地獨立す（大正五年四月十日）英將タウンセンド土軍に降る（大正五年四月二十日）
第四卷　自第三百一號至第四百號　露國暗黑（大正六年十一月廿三日）石井菊次郎歸る（大正六年十一月廿六日）
第五卷　自第四百一號至第五百號　前獨帝自殺を企つ（大正七年十二月十三日）ウイルソン渡佛（大正七年十二月十四日）講和條約批准迄

記本日期
大正九年三月十日
同　六月十日
同　九月十日
同　十月十日
同　十年三月十日

體裁

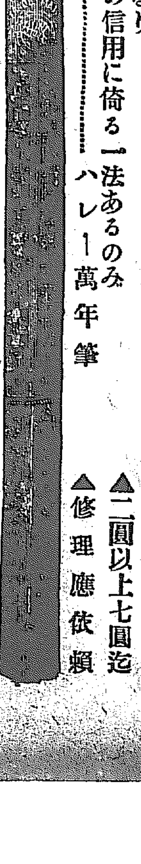
一、寸法縱八寸七分橫七寸厚約八分全部五卷五百齣各色極彩色木版數十度國粹印刷及附帶詩歌二百頁、全部極彩色木版數十度國粹印刷
用紙　並製　三菱特製改良厚紙　上製　本場越前鳥ノ子厚紙
一、裝幀は伊東博士獨特の考案鉄入特異の意匠善美を極め未だ內容に及はずして先づ歎賞を禁する能はざるものあらん

規略

一、非賣品（豫約者にのみ頒つものにして豫約外に販賣せず又豫約後豫約の求めに應ぜず／〆切後は絕對に申込に應ぜず）
一、會費（普通豫約全五卷並製金四拾圓上製金九拾圓　特價豫約全[illegible]上製七拾五圓／普通豫約（每卷拂）と特價豫約（一時拂）の二種あり）
一、申込金（普通豫約者並製金八圓也上製金拾八圓也申込書と共に御送金の事　但し普通豫約申込金は最終の配本代金に充つ／特價豫約者全五卷代金申込書と共に御送金の事　但し並製金參拾貳圓〇上製金七拾五圓　他審前納の事）

豫約募集
申込期限十一月二十日
▼內容見本（國粹印刷極彩色實物一葉添）郵券貳拾錢封入御申込の方に御郵送申上候▲

東京神田區橋本町一丁目二六
國粹出版社
電話神田一九八六・三三四八番
振替東京四八六一五番



▲萬年筆の鑑別は困難なり
▲只其製造者の信用に倚る一法あるのみ
ハレー萬年筆
▲二圓以上七圓迄
▲修理應依頼

京城熊平支店
◆振替京城一二一番
◆電話六二四番
◆電話二三一五番

本紙每數一部金四錢　一ケ月金壹圓五錢
定價　三ケ月同三圓△六ケ月同六圓△一ケ年同拾貳圓△郵券代用一割增
廣告料　五號十四字詰一行一圓五錢 同特別二圓△二號七字詰同二圓△三號八字詰同二圓△四號九字詰同一圓五十錢△六號十六字詰同一圓
發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番二　振替京城三〇〇番

…る必要ある爲八月上旬歐米渡航…日本間のみ…月米海底電信の事業を唱ふるもの多く計畫は着進…

他社との關係

…者長短相伴なはざるものあれば一方が他方を征服するが…

無線電信副業

…無電局を日本に設立すべく其設ける…無線電信局の工事費は百…米國政府との交渉は…立費は六百萬圓の豫算なるよし…萬圓に達せずと云ふ而して右六…初の計畫通り有望に解決すべき…後のことなりと云ふ

露都陥落信疑

ユ軍リゴウフオ驛占領

只今接手せる報道によればペトログラードはクロンスダツトより前に占領せらるゝ模樣ありユデニツク軍はペトログラードの手前十三哩のリゴウフオ鐵道停車場を占領し郊外地のヂチロフ鐵道交叉點に猛襲したりと(ヘルシングフオールス電報)

クロンスタツト開城疑はし

英國陸軍省はクロンスタツト降服の報道を以て單に氣の利きたる臆想に過ぎずと思考し居れり然れどもペトログラードは包圍の裡に在り奇蹟を以てするの外は同都を救ふべからざるものと認め居れり英國陸軍省はユーデニッチ將軍と協力せるエストニア軍がクロンスタットと相對せるクラスノーヨルカの四哩以内にありと報じ居れり尚ほ過激派軍はガツチナクラスノエセロの占領されたる事實を認め居れり(ルーター電報)

過激派大敗

企畫悉く水泡に歸す

英國陸軍省發表南露軍軍報に曰く過激派のキエフ占領は單に一時的なり過激派軍は新師團の援助を得たる結果不意に十月十五日同地を攻撃したりその後援助を得たる義勇軍は西方々面の市街を除く外全市より過激派軍を掃蕩せり右市街の戰鬪は十七日に引續き行はれたりコーペル河の西北に於て新攻撃を開始し居たるコサツク軍は過激派を撃破し捕虜五千及砲二十七門を獲たり又オルルの南西に於て支那人聯隊より成る赤衛軍一万餘人は進撃を試みたるも包圍せられ逃走したるもの少數を除く外全滅せり斯くして先月中失ひたる地盤を恢復せんとする過激派軍の企劃は失敗に歸し非常なる援軍を得たるに拘らず過激派軍は義勇軍の進撃を防止する事不可能なり(倫敦電報)

反過激派首領陳述書

露國オムスク發電=反過激派首領ベルモンド大佐は陳述書を發表し露獨同盟の避く可らざるを說き米國が之に參加し露國改造を助成せん事を切望せり(華盛頓電報)

デニキン軍進撃捗らず

デニキン將軍は莫斯科に進撃し先週中捕虜二萬人を得たり然れども同將軍はオレル占領以來莫斯科に接近せず又一方においては未だキエフを回復するに至らず同地は去る十月十五日過激派軍の奇襲に依りて占領されたるものにして過激派公報に依れば赤衛軍は同地郊外兵火の中に其敵軍を驅逐したりと(ルーター電報)

對勃講和調印期

聯合國對勃牙利講和條約は來月十日頃調印せらるべし(巴里電報)

墺都物資大缺乏

維納府に於る物資缺乏極度に達し議會は米國政府に對し救助哀願を決議せり(維納電報)

ウイルソン氏恢復

ウイルソン氏は輕微なる不消化病を患ひしも既に恢復し居れりと(華盛頓電報)

米國歸還兵騷擾

紐育に歸還せる米兵は騷擾を起し死傷者を出だせり(紐育電報)

新阿山貿易

咸北新阿山[illegible]に[illegible]する物の如く[illegible]貿易[illegible]四十四圓即ち約六割強增加を見[illegible]ありたり(元山)

[illegible]中既に三夜の設置認可に接し居[illegible]べく四箇年計畫に短縮さる[illegible]

工場廢止主張

米國工業會社長ギアリー氏は陳述書を發し各工業會社使用人罷業に就きては妥協又は仲裁に應ぜざる可きを說き工場閉鎖は制産を防碍す可きを以て之を廢止す可き事を主張せり(華盛頓電報)

坑夫四十萬罷業

米國東部諸州炭坑夫四十萬人は來月一日を期し總罷工を爲すべく計畫中にて形勢不穩なり(紐育電報)

英徴兵制開始期

英國陸軍大臣ウインストンチヤーチル氏は南部の自由黨員に與へたる書翰中に述べて曰く志願兵部隊の編成は滿足すべき狀態にあるを以て徴兵制度は來年四月若くは更に早く開始さるべし尚兵員百五十萬人以上は既に復員されたるが更に五十萬人を十二月迄に復員さるべしと(ルーター電報)

政府提案敗北

外人入國取締法修正案

外人入國取締法修正案に關し英國政府は下院に於て不意に敗北しボナーロー氏は直ちに休會の動議を提出し政府が敗北せりとの說を否認せり右の不意打は反對黨がロイドジョージ内閣を倒潰せしめんとする手段なり(倫敦電報)

羅馬東京間飛行

羅馬東京間飛行は十一月十五日以後に決定し是れに用ふる飛行機はスヴア、カプロニの兩機にして各將校十名を搭乘せしむべし(羅馬電報)

孫督軍奉天行

鮑吉林督軍と共に三省統一其他の重要案件協議に列す可く出奉せる孫黑龍督軍は廿五日午前六時哈爾賓より來長廿四日來待合せつゝありし鮑督軍と共に特別專用列車にて正午長春發奉天に向へり(長春特電)

特旨陞叙

廿四日附左記の通り特旨陞叙の御沙汰ありたり(東京特電)

陸軍大將從三位勳一等功三級 明石元二郎

叙正二位(以特旨位一級被陞)

聖上陛下還幸

海軍特別大演習を御統裁あらせられたる大元帥陛下には廿五日午前十一時二十八分東京驛御着御機嫌麗しく還幸遊ばされたり(東京特電)

大學制改正説

早稻田大學は學制を改正し大學部高等豫科高等學院の三科とし現大學長平沼博士は高等學院長となり高田博士復活して大學長の任に就く可しとの說あり(東京特電)

ヒ中將通過

先般來朝聖上陛下に拜謁し瑞寶章を賜りたる南米智利參謀總長陸軍中將ヒントコンター氏は二十五日夜釜山着同十一時發列車にて京城に向ひたり(釜山特電)

智利公使夫人

駐日智利公使夫人一行は廿五日夜釜山着十一時北行せり(釜山特電)

授爵

廿四日附左記御沙汰ありたり(東京特電)

陸軍大將 明石元二郎

依勳功特授男爵

鮮満片々

長箭線休航

朝鮮郵船が金剛山探勝客の便に供すべく設けたる臨時長箭延長線は昨今探勝期終末に近づけるを以て去る二十二日の京城丸を以て最終とし來夏迄休航すること〻なつた(元山)

國境慶興貿易

慶興稅關出張所に於ける第二期(自七月至九月)國境貿易狀況を見るに輸出總額七萬三千圓にして之を前年同期に對比すれば二萬三千五百餘圓約五割の增加を示し次に輸入總額は一萬三千八百餘圓にて前年同期に比し四千五百五十五圓の增加なり而して輸出品の主なるものは白米、棉花、麻袋、卷莨、生牛、等にて輸入品の主なるは粟、大豆、小豆、大豆粕等である(慶興)

元山近海漁況

元山近海に於ける漁況は過般の大時化以來頗る不振裡に經過せるが前旬中に漁して僅に四千四百餘圓の水揚高を算せるのみであるが隣接江原道に於ける鰊漁は相當の成績を示して居る魚價は依然堅調を呈し目先當分弱氣を見せず(元山)

全南水産と虎疫

全南水産界は虎疫の打擊を受くること未だ甚だ顯著ならざれども一般に生魚の賣行を阻害し且つ漁撈品を減退せり假令ば珍島の金甲鎭港の虎疫の如き目下盛んに鰆の延繩漁期に入れるが虎疫患者の發生し漁業一時停止され少からず損害を蒙つて居る(木浦)

釜山鎭埋築

釜山起業株式會社にては此の程釜山鎭の海面埋立第二期及び第三期工事設計認可申請を府廳に提出したるより府にては目下認可申請手續中であるが右は[illegible]會社にても切望して居る所である(釜山)

通管豫算膨脹

通管理局大正九年度豫算には特別事業計畫無く大正八年度に比し大差無きも事業の膨脹に伴ふ豫算の膨脹は最近著しき者あるを以て將來の計畫に對しては關東廳に於て何等かの新稅源を發見し一般に之が賦課するに至るべしと云ふ(大連)

京畿蠶繭收入

大正八年春蠶期に於ける京畿道蠶繭收入代金は二萬八千六十二圓にして其の費途内譯左の如し

土地買入	一、九〇八七
家屋築造	二、七四〇
牛馬買入	五、二一五〇
負債返濟	二、二一六
稅金	三、二八〇
貯金	三、〇三六
一般營業資金	二、八六〇
農事資金	三、五六三
其他	三、五九三
合計	一八、〇六五

京仁綿布商組合

京仁綿布業者によりて組織されたる京仁綿布同業組合は去る二十三日の役員會の決議により京仁綿布商組合と改稱することゝし會長に三井物産京城支店長辻武夫氏を推し既に同氏の承諾を得たりと

藥劑師試驗成績

藥劑師試驗成績は二十五日發表受驗者七名中左記受驗番號の三氏合格せり

第二號、第三號、第四號、

東亞經濟講演會

京城東亞經濟會にては創立一週年紀念として朝鮮の一般事情を內地に紹介する目的を以て朝鮮事情講演會を開催すべく計畫中の處愈々十一月十一日より十六日迄大阪中央公會堂、東京神田青年會館及び東京高等商業學校大講堂に於て東京大阪兩商業會議所後援の下に開催する由因に講演者は同會顧問石塚東拓總裁、小川博士、美濃部鮮銀總裁、平沼博士及理事板橋菊松の諸氏にして尚ほ特別賛助として大隈侯を初め澁澤男、阪谷男、山本(美越乃)、鹽澤兩博士講演すべし

鳥瞰錄

◎經部考試々驗 京城道管內經部考試々驗は十一月五六兩日に亘りて施行さるべし

國際聯盟は世界の事業を支配せんとする大トラストで謂ば掠奪聯盟である▲同規約第十條は掠奪品トラスト保護の一皆衛組織を規定したもの▲米國は遠からず必ず孤立するであらう▲是れは米國が第一の債權國として他の債務國から嫉視さる、結果だ▲之は國際聯盟に關しレーニンが莫斯科政府機關紙プラウダで發表して居る批評だが面白いではないか▲其から日米の間も畢竟利害で衝突するは自明の理である▲是れは最も巧妙な米國泥棒の隱し得ない罪惡くは思うまい▲掠奪聯盟だこ掠奪を平氣でやるボルセウェイキの目から見たら掠奪も其う悉くは思うまい▲米國泥棒に至つては米國たるもの大いに怒らざるを得ぬやであるか▲併し乍ら國際聯盟が世界の事業を支配せんとする大トラストであるこ謂ふに至つては聯盟の張本人等は苦笑を禁じ得ないのであらう▲レーニンも大分皮肉を云ふ男だ

各國海運政策

大阪支局 護田生

佛蘭西、伊太利及び和蘭の諸國が戰後の今日に於ても極力港灣の設備改善をなし且つは港灣の擴張に努め居れるが之れに反し他の諸國は戰亂のため經濟財政上著しき打擊を被り之れが恢復を計るには極力自國の産業を振起し殊に輸出貿易の發展を企圖すると同時に自國船にて之等の貨物を運送すると最も緊要なるを感ぜしめられつゝあり

◎歐亂の局中佛、伊、蘭の諸國が外國船に對し巨額の運賃を支拂たるが如き戰後の今日に於て痛切に船舶の必要を感じたる由緣にして今や國民全部を擧げて海運發展に努力しつゝあるが就中佛國の如きは政府側に於て極力その發展を企圖し戰前百五十萬噸內外なりし所有船を近き將來に於て五百萬噸に增加すべきの計畫を樹て佛國政府自ら船舶を建造し民間をして之れが運用をなさしむるの方策を採り居れるの現狀なり

◎斯の如く平和後の各國が海運政策に熱中し激烈なる競爭戰を惹起するは火を睹るよりも明かにして本年六月末現在の世界船舶の總噸數は既に四千七百萬噸を算し戰前に比し約二百五十萬噸を增加し更に戰時中に於ける最も船舶の缺乏せし際に比すれば約一千萬噸を增加せると共に現在船舶の增加は實に四千八百萬噸に達し居るやに觀測され居れり

◎米國が戰前二百萬噸に過ざりし航洋船舶も今や七百萬噸を增加して九百萬噸を算するの激增ならが現在英米兩國孰れも軍隊及び軍需要品輸送のため船腹を割き英國の如きは三百萬噸を軍用船に充當せる外百五十萬噸は修繕をなし居れるの現狀なり

◎米國も亦食料品を歐洲に輸送すべく多大の船腹を消化しつゝあるが世界的船舶の缺乏を今尚ほ提唱しつゝ運賃の如きも相[illegible]應高値を保持し居れるも今後果して如何に變化すべきやは容易に測斷すべからずして英國の如き戰前に比し三百萬噸の船舶を減少し居れるなど之れが恢復を計るべく極力造船に熱中し其他米國日本等の船舶增加を加算すれば本年末までには世界船舶總噸數は實に五千萬噸に達すべき[illegible]せざるにも限られずして現在使用船及び修繕船の悉く解放せらるゝ暁は船腹過剩の聲を發するに至るやも測られざれば本邦海運業者の自重を要する[illegible]の問題なり

輕鐵計畫一億圓

經營の障碍は勞銀高と技師不足

二十三日東拓その他より出願したる資本金五百萬圓の朝鮮興業鐵道會社は一兩日中に許可の指令に接する模樣なるが最近新設鐵道會社の許可ありしもの許可さるべく內定せしもの並に資本金の增加を認められし會社の資本金は左の如し

中央鐵道	一千二百萬圓
五州輕鐵	六百萬圓
京南鐵道	一千萬圓
西鮮殖鐵	一千萬圓
產業鐵道	二千萬圓
兩江拓鐵	一千五百萬圓
森林鐵道	二千萬圓
興業鐵道	五百萬圓
金剛山電鐵	五百萬圓

乃ち合計資本一億零三百萬圓に達して右の外許可未定のものに屬する咸鏡線、敦賀生等の北鮮鐵道の一千萬圓あり此の分を加ふれば殆近朝鮮民設鐵道の企畫は一億一千三百萬圓の巨額を算せるが新鐵道中既に技師の決定を見たるは西鮮殖鐵並に金剛山電鐵のみにて他の鐵道は何れも技術家を得るに苦慮しつゝあり然も結局は鐵道院並に滿鐵に向つて之を求むる事となるべきも鐵道院滿鐵ともに良技術家を手離さず新輕鐵經營の前途に横たはれる障碍は勞銀の騰貴と技術家の不足なるべし唯政府の配當補給は設立後十年間略八朱まで之れを得らるゝ見込につき各鐵道に對する投資は何等の危險なからん

勞銀の昂騰

を來す事は免れざるべし又中央鐵道は既設鐵道にして相當の技術者を有[illegible]工事に着手するに至らば地方財力不足の聲あり今日に於てさへ各地を通じ勞界を需す程度は尠からざるべき譯て其明年に入り相前後して[illegible]

南大門驛改築

工事

南大門驛改修工費は物價騰貴の爲め既定豫算額にては到底完成を望む能はざれば勢ひ豫算の變更を行ふべしとの說ありしが今京管局當事者に就き其眞僞を質せるに現在物價より之を觀れば豫算不足は當然にして此の豫算を以てしては到底所期の目的を遂行し難しと雖も同豫算は最初百十餘萬圓を更に二百四十萬圓に變更せるものにて之れを變更することは困難なると又一面に於ては今後の形勢豫測し難ければ先づ當分は豫算額を變更せず出來得る丈工事を進むる方針にて今後或は追加豫算を必要とせんも知るべからず

和議全く停頓

唐氏遂に動かず

唐紹儀氏の辭職が北京政府の意を受けたる[illegible]氏の[illegible]を醸さしめんが爲め上海に來れる李純の代表たる[illegible]氏は唐氏の辭職を見したるも唐氏は南方總代表としては軍政府の代表たる權限内に於て發言し得たるのみにして其他の自由を有せざりしを以て寧ろ總代表を辭し自由の立場に立ちて自己の意見を忌憚なく發表せんとするものなり故に一旦返納したる印綬を更に受取る事能はずこの返答を與へたるを以て之が善後策に就き李氏より軍政府に訓令を仰ぎ居れりと又上海に在りし南方代表の一人にて唐紹儀氏の秘書たる盧信氏は廣東に赴き軍政府と唐氏の辭職問題に付き打合すべしとの事なり

兩子送別宴

昌德宮にては這回退職せる前李王職長官閔丙奭侍從尹德榮兩子爵を主賓とし送別慰勞の意味に於て李王職高等官陪食二十五日午後零時半より同宮東行閣に於て御饗宴ありたり

中鐵募株締切

鮮銀朝鮮銀行支店並に田中商店にて公募中なりし中央鐵道增資株の申込は二十五日締切りたるが田中商店にて振替取扱ひをなしたる爲め口數は多からざるも株數は三十五六萬見當に達せし模樣にて好況を呈したり

日本兵機整理

日本兵機製造株式會社の整理に關しては株主協議會を開催して整理案を附議せしも容易に纏まらず[illegible]

	當限	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株 東京期米特電 [illegible]

名譽銀牌受領

品質改良 斤量正確 多少不拘 乞御用命

石灰石粉 製造販賣

京城府麻浦 長谷川工場 電話三八三 振替京城六六三三

本會卒業生就職收入莫大、成功近道を望む!

短期 一ケ月 卒業

郵券二錢規則書送る

(甲種) 自動車運轉手 養成

諸氏速やに本會に入會 一日も早く社會に成功せよ

(東京牛込) 東京自働車協會 實習本位

實業之日本十月十五日號

國際勞働問題號

■帝國の主張と國際勞働會議の提案……社說

■國情を無視する勿れ 增田義一

■八時間勞働に對する予の態度 武藤山治

■八時間勞働尚早論 上田貞次郎

■八時間と日本の[illegible] 永井[illegible]

■八時間勞働制の[illegible] 藤田四郎

■八時間制と刷新 山田司海

■婦人幼年勞働問題解決[illegible] 板倉敬

■國際勞働と資本家の決心 [illegible]

■國際勞働會議に對する我工場の方法 堀江歸一

■東京毛織會社の價値

■日活會社の解剖批判

■日米信託會社の增資

■東洋製鐵會社の將來如何

■新設の旭紡織會社

■東洋拓殖會社の將來

定價金二十五錢 送料二錢 實業之日本社 振替東京三四二七番

東亞經濟會主催

朝鮮事情講演會

△東京商業會議所後援

▲開會期 十一月十一日 大阪中央公會堂 同十二日 同十五日 東京神田青年會館 同十六日 東京高商大講堂

▲講演者 本會顧問石塚東拓總裁、小川博士、美濃部鮮銀總裁、平沼博士及板橋理事 特別賛助講演者 大隈侯、澁澤男、阪谷男、山本、鹽澤博士其他諸名士

△大阪商業會議所後援

內案 通信 習字教授 文檢受驗者指導 美濃國安八郡馬の瀬 玉水書塾 規則書郵券三錢

○五十圓ある 年六回の收穫 蔬菜促成栽培 收穫は樂々出來る

夏の胡瓜や西瓜を冬から春に作り[illegible]最近發見された此方法により[illegible]何人にも出來る大利益の新事業[illegible]會發行の最新實驗促成栽培法講習錄[illegible]至急ハガキ申込め見本を進呈す

▼汽鑵 コールニユ[illegible]

電力モーター 三馬力以上五拾馬力迄

精米機 アテーイルトベルト 革車シヤフト メタル 喞筒 車輪

京城南大門外 中根商店 電話(二〇〇五)

法人登記公告

[illegible]

商業及法人登記公告

京城地方法院長湍出張所

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

朝鮮總督府

[illegible]

內地人看守募集

[illegible]

巨星殞ちて十年
あはれ伊藤公
憶ひ出多き今月今日！ 其勳業は千古に輝かん

朝鮮統治の先驅者、一代の俊傑故伊藤博文公が朝風寒き哈爾賓驛頭の露と消ねたのは明治四十二年の今月今日であつた、世を擧げて慟哭し悲憤の涙に暮れたのも早十年の昔と成つた。當時日露戰役後の樂觀變じて悲境時代を現出し第二次桂內閣が政費節減の大斧鉞を振つたのも僅か六億の豫算に過ぎなかつた我帝國も今では世界五强國の一となつて歲計十餘億圓、負債國は變じて一躍債權國となり文化に教育に軍備に充實せる國力を擁して實に東洋の盟主たるの慨を示し公が薨れた哈府も今では我管理に屬して居る、故公が培ふた政友會は去歲以來純然たる黨政內閣を持續して親りにデモクラシーの施政を行ひ居るのみならず、故公が後繼者西園寺侯は講和大使の重任を帶びて巴里に使し能く貴務を果し歸つた。明治四十二年十月二十六日藤公兇變に斃れて現世に形骸は止めずとも其功績は赫々として千古に輝き其勳業は炳乎として後人をして俯仰せしむに足る。國威の伸張、憲政の發達、恩故の郎黨廟に列し故人の遺策を行ふて居る時故公在天の靈も嘸滿足の笑を洩らして居るであらう、唯憾むらくは朝鮮現下の情勢は不逞の徒輩小策を弄し民衆徒らに煽動に惑はされ、思想頗る紊亂し神聖なる可き神事や勞働問題に迄波及して不逞分子の暗中飛躍を偽す如きを見たなら如何に眉を顰めるであらう、谷間の墓氣哀しく秋は床しき菊の香の永久に靈を甘せず匂ふなる……今日大森谷畔の塋域に施

十年祭 報彙

十周年祭には原首相以下各大臣貴族衆議多の名士參拜し世の嚴かなる祭事の中にありし世の故公の遺德を偲ぶ筈であるが一般の參拜者も定めて數多い事であらう

總督代理參拜 廿六日京城ホテルに於ける伊藤公十年祭に就き齋藤總督は伊藤秘書官を代理とし參拜せしむべしと

李王家と兩公 李王殿下には目下御喪中に就き當日御代拜は立てられざるも李堈公李鍝公兩家とも各幣帛料を供せらる、筈

總督總監供物 齋藤總督水野政務總監は當日鏡餅一臺宛を靈前に供ふる由

展觀の遺墨 當日式後同ホテルに於て展觀の藤公遺墨は發起者參拜者を問はず所持者に於て成るべく定刻前持參し展觀に供せらる、度き由にて就中議會策腹稿卷物世界三聖讃歎外多數の珍品出陳せらるべし

式場と警備 當日の式場は庭園全部を以て之に宛て祭壇は南面して設けらるべく本町署よりは特に警官數名を派し警戒せしむる由

壯烈なる大海戰
海軍特別大演習終了 大元帥陛下御統裁

根據地を館山及び小笠原に置ける攻防兩軍は彼我夫々索敵運動を開始し機の到るを待ちつゝ二十四日拂曉館山沖に御假泊の大元帥陛下御坐乘の御召艦攝津は供奉艦周防と共に千葉縣下白濱沖に進み戰鬪開始の命を發したれば茲に兩軍は猛烈なる活動を開始し兩軍前哨艦○哩の太平洋上に衝突し激烈なる交砲裡に攻擊軍主力は漸次前進し防禦軍に肉薄し壯烈無比の大海戰となり砲火を交ふる事二時間午後二時休戰命令下り兩軍は舳艫相銜み橫須賀軍港に入港諸評あり茲に特別大演習を終れり此間陛下には熱心に御觀戰あらせられたり(東京特電)

手に負へぬ腕白小僧
少年時代の明石將軍
紙の大將服を著て寄宿舍を騷がした話し

明石將軍程逸話に富んだ人は稀であらう何となれば將軍が軍人として將た又政治家として活動した範圍が頗る廣いからである其處で將軍の逸話は處々の人が能く知つて居るが將軍の少年時代の逸話は餘り知つた人はなからう其は將軍が朝鮮在任中折々興に乘じて昔話をした時の一部で實際己は大分腕白だつたよと人を笑はせたものである將軍は幼年學校入學前は安井息軒先生の門下に居たので漢學は頗る優秀であつたに次いで數學も得意であつたが一番困つたのは語學だつた而し後年大いに勉强した結果敢て

不自由は感じなかつた

幼年學校に入學したのは十四歲の年で隨分亂暴もやつた思ひ切つてやつたものだ第一其無頓著な處が當時の陸軍儀式とは合はない上に例の腕白を發揮したので行點は六十八點罰を受ける事二回と云ふ持て餘し者であつた在學中常に

陸軍大將の軍服が著て見たくて堪らず何時も其れ許り云つて居た當時の同校生今の陸軍中將牧野清人氏に頼んで黑紙に地圖用の繪の具で彩色を施し精巧を極めた大將の服を作つて貰つた處が腕白の將軍獨りで著るのがをしく下級生にも見せて威張つて見たく性來の

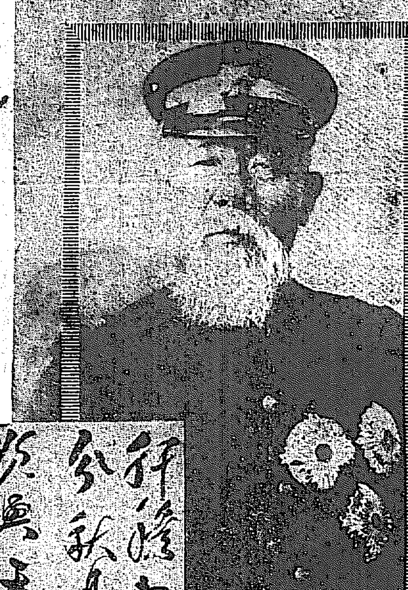
頓智を絞つて特命檢閲使の宿舍巡察と踊れ込んだのは好かつたが乘馬がないのに困つた結果今の陸軍技術審査部長島川中將を引つ張り出して無理に馬具を著けさせ將軍は紙製の陸軍大將の服を著て其の上に悠然と跨り愈々檢閲使氣取りで舍內に乘馬を進めて居ると折惡く

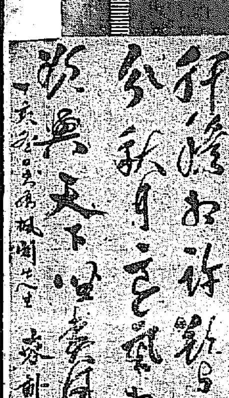
週番士官がやつて來た將軍は忽ち大狼狽寄宿舍床下に逃込んだが僥倖にも見付からなかつた哀れや乘馬の島川中將は大目玉を食つた上に休業日禁足といふ事になつた將軍は何時も此處迄話すと自ら呵々大笑して大分馬鹿をやつたものだ今でも何うも

馬鹿を遣つて困ると再び呵々大笑するのであつた將軍の無頓著、大膽は朝鮮在任中にも數々發揮せられたものだ

女學生法廷で大氣焔
怒り出した被告も有る

學生騷擾の公判 京城地方法院では二十五日午前十時より鍾路パゴダ公園に於ける國民大會一味の騷擾事件に對する公判を開いた田中部長山澤判事の係りで傍聽者は鮮人が二十餘名外國婦人が一人である、審問の皮切は鍾路通三ノ二五藥種商李爾洽、裁判長が型の如く調べると李洽は全く人違ひで東京に留學してゐた不逞學生と同名異人であつたのが飛んだ災難で檢事局や法院から呼出狀を受け五里霧中で出廷したのだと云ふので當人はプン／＼怒り出した結果裁判長から御苦勞であつた歸つてよいで退廷したのは森嚴な法廷とは云へ一寸滑稽な喜劇でも見るやうであつた次い





統監時代の故伊藤公と其筆蹟

死傷將校以下卅一名
戰艦日向の大椿事

廿四日午後四時海軍特別大演習中第一艦隊吳所屬戰鬪艦日向は房州野島沖合にて戰鬪中甲板にて三十六珊の巨砲破裂し將校以下卅一名大火傷を負ひ中大尉一准士官一下士二卒十計十四名即死の椿事ありたり同艦は二十四日午前零時橫須賀軍港に入港し死體の收容及び手當中なり(東京特電)

自動車墜落 一名負傷す

二十三日午後一時三十分頃京畿道龍仁郡內四面秋溪里二百三十九番地宋鍾禧所有中央自動車部自動車三十五號が乘客を滿載し原州に赴く途中京畿道龍仁郡內面下里を疾走中運轉手宋鍾澤が運轉を過り二丈餘の道路より墜落し該自動車は粉碎したるも幸ひに乘客は無一名が輕傷を負ひたるのみにて他は悉く無事なりき運轉手は目下取調中なりと

本社代理部の御召デー（昨日午後）

不逞鮮人蠢めく
在滿 銃器三百挺を用意し良民を死刑に處す

奉天省通化縣三間坊在住鮮人は露國式若しくは三十八年式銃器約三百挺を用意し極めて都嚴の動に出でんとするもの、如し最近沙汰すべく待ち居たるも都合により同十五日に延期せしと而して其名目は其日を期し勞働講習大會開催と稱して多數を叫合し以て韓國の獨立を策す可き方針なるもの、如し最近の形勢に依れば三間坊は殆ど戒嚴令施行地域の如く各要路に步哨の者を配置し出入を嚴重に取締り不逞の者あるに於ては例の檢閲廳に引致し有無を云はさず死刑に處しつゝありと更に角該方面の鮮人は非常に險惡となり內地人は勿論支那人と雖も窺知するを許さざるもの、如し(奉天特電)

恐ろしい惡感冒
是からが其の時季 板東衛生課長談

之れからの流行病として格別立てゝ云ふ程のものはありませんが先づ流行性感冒が怖ろしい方でせう。昨年の世界感冒では鮮だけでも約十五萬人の死亡者を出した位ですから其死亡者數に於ては到底今度の虎列拉などは比較になりません。尤も死亡率から云へば虎列拉の方が多いのですが何しろ傳染力の猛烈なのと豫防或は治療が仕惱いので感冒の方が

餘程厄介です。殊に今頃は時候の變り目ですから感冒に罹り易い時です。殊に朝鮮は空氣が乾燥する關係から呼吸器を痛め易い感冒なんかも矢張り咽喉を保護するとか皮膚を强くするとかして豫防するより外

別に豫防の方法もないやうです。昨年の世界感冒でもその病原菌なども斷定的研究はされたやうですが結局確た發見もありませんでした。矢張り簡單な素人療法とも云ふべきは含嗽で

毎朝含嗽をするのが一番簡單な豫防法としては効能があるやうです。それから冷水摩擦とか、日光消毒とかも勿論効能はあります。更に角感冒流行に先立つて御互に要心せねば恐ろしい結果を生むことになります

仁川の虎疫 又復發生す

廿三日午後仁川海州棧橋に繫留せる漁船內に虎疫患者一名發生せるが患者は花房町津村又五郎方所有漁船に乘り込み居る今泰奉(三九)にして廿一日頃發病し廿三日之を發見採便檢鏡の結果二十四日眞正と決定せり尙ほ二十四日午前仁川花半里に一名の鮮人

臺灣の初雪

臺灣新竹方面にては廿二日降雪あり同島の初雪なり(臺北電報)

慶北の初雪

去る二十日慶北星州伽倻山上に少量の降雪ありたり本年の初雪にして昨年に比し十九日早し(大邱)

湯錢を八錢に 當局首を捻る

京城府內湯屋同業組合の決議に依り諸物價暴騰及び燃料の狂騰を理由として本年五月從來五錢なりし湯錢を六錢に引上げたるが本月初旬に至り又復同一理由の下に値上の決議を爲し更に大人一回八錢といふ空前の値上認可を所管警察署に出願せし湯錢問題は一面部衛生に重大の交涉を有する重大問題なるを以て目下該認可出願は道警第三部に移送され詰部に於て愼重講究中なるが內地に於ける湯錢は三錢五厘乃至四錢なりと

秋季消防演習
卅日午前十時より光化門通りで擧行

京畿道消防の秋季點檢並に演習は來る三十日午前十時より光化門通に於て擧行當日は消防隊を第六中隊に編成し點檢後第一、喞筒基本操法第二、喞筒應用操法第三、火災場に於ける負傷者運搬法第四、救助袋、救助幕、救助網使用、第五、水管車

菊花品評會
京城日報社主催

折柄の菊の佳節を機とし來る三十一日より向ふ三日間本社樓上に菊花品評會を開催し一般に公開するに就ては汎く滿都愛菊家の出品を歡迎す希望者は此際奮つて出品ありたし申込は來る二十九日迄とし出品持込期日は三十日正午限とす詳細は夕刊紙上に發表すべし

一時に十七名 譚陽の虎疫

全南譚陽邑內に虎疫患者一時に十七名發生し譚陽小學校並に普通學校は二十四日より一週間休校したり(光州)

疑似患者發生極力防疫に努めつゝあり

避病舍使用

仁川の虎疫患者發生の模樣あり從來寺町病院に患者の收容を爲し來れるも尙多數の患者發生するやも計り難きを以て仁川府にては廿四日新花水里の避病舍を開放して同所に收容する事となれり(仁川)

尙蔓延の兆 釜山の虎疫

一時小康の模樣なりし松島半島の虎疫は數日前より逐日二、三名の發生を見廿三日又復始性李永漢(六二)の兩名發病し何れも即日死亡したるが尙益々蔓延の兆あるにより釜山警察署にては廿四日より直に汚物掃除並に捨薪及同半島との峠境に交通遮斷を爲し附近部落民の檢便を開始せり(釜山)

三券番藝妓 溫習會番組

いよ／＼切迫・來る廿八九日は喜樂館に於て開催の京城三券番合同秋季第一回溫習會の番組左の如し

第一日

▲露拂ひ(鶴龜)喜美香、與太郎(以上踊)、お高、梅之助、多美(以上唄)その、三太、藏代(以上三味)
▲若菜摘 小吉、春奴、松子、小鶴治(以上唄)つた次、若江、玉千代、紫葉(以上三味)三代子、小太郎、久松、吉奴、秀千代、桃太郎(以上鳴物)
▲丹前 千代香、千代葉、ぽんた、吉奴、國千代、いろ香、若江、りん子一照、國奴(以上踊)
▲犬神 波奈奴、小太郎、福千代、政二、すみ香、一若(以上鳴物)
▲栗餅 政二、波奈奴、一若、福千代(以上踊)
▲義太夫(壺坂)大八、鶴八(三味)梅若、玉七、圓昇
▲連獅子 多美、小雛、浪六、お秀(以上唄)藏代、初代、お浪(以上三味)波奈奴、久松、桃葉、與太郎、すみ香、一若(以上鳴物)
▲春秋 長唄素囃子、福助、浪勇、光菊(以上唄)その、お蝶、吉彌(以上三味)若菊、小太郎、一若、雛太郎、桃葉、桃太郎、すみ香(以上鳴物)
▲元祿 (踊)友菊、りん子、萬奴、秀丸、國千代(以上唄)次郎、秀菊、ぽんた、曉奴、一奴(以上三味)勇幸、政二、吉奴、秀千代、與太郎、喜仙、千代丸(以上鳴物)三代子、すみ香、桃葉、つぼみ、麗千代、小秀、雛太郎、五九郎(以上踊)

第二日

▲露拂ひ(鶴龜)初日同樣
▲若菜摘 濱次、團枝、喜之春、小菊、京吉兆(以上唄)千代香、花勇、君葉(以上三味)勇幸、小太郎、久松、吉奴、秀千代、桃太郎(以上鳴物)
▲栗餅 福千代、次郎、政二、萬千代(以上踊)
▲犬神 おゑん、五十次、小千、駒菊(以上唄)太郎、松之助、勇奴(以上三味)若菊、小太郎、福千代、政二、すみ香、一若(以上鳴物)
▲元祿 秀奴、國千代、萬龍、千奴、友菊(以上唄)次郎、秀奴、よし子、團長、華蝶(以上三味)久松、雛太郎、喜仙、千代丸、八重子、金時、小千代、千壽子(以上踊)三代子、福千代、千代龍、千代菊、五九郎、すみ香、桃葉
▲義太夫(稻葉屋)清六、駒助(三味)圓助、三福、玉次
▲連獅子 丸子、光菊(以上獅子)たか、小菊、金八、おめん(以上唄)三太、駒勇、ゑみ(以上三味)波奈奴、若菊、小太郎、與太郎、すみ香、一若
▲春秋 梅之助、お傳、松吉(以上唄)吉波奈、國香、君勇(以上三味)波奈奴、小太郎、すみ香、與太郎、桃葉、桃太郎、一若(以上鳴物)
▲丹前 秀千代、千代菊、桃太郎、照葉、勇幸、萬奴

播淺らか

高陽郡龍江面新水鐵里生れ當時住所不定李俊鄕(三一)は廿一日黃金町二丁目六十六番地洋服商二神茂一方の隙に乘じ黑羅紗學生用外套十二圓を竊取逃走したるが屆出に接し本町署にて嚴探中の處間も無く同署の手に取押へられ取調の結果二十四日檢事局へ送らる

○取消申込 貴社日報本月廿三日第四千三百三十二號雜報記事中解しかぬる面接行動と題する記事は全く事實無根に付御取消相成度此段及御依頼候也 十月二十四日 密陽郡邑印 京城日報御中

演藝 ▲浪花節 二十七日より桃中軒富士右衞門一行の浪花節開演の筈、富士右衞の讀物は雲右衞門其儘の由なるが初日の語り物は『宗吾神社の由來』及び『義烈百傑傳』の二席なりと。

ダンロップタイヤー

現代之理想に適したる自轉車タイヤは

其理由は此三拍子揃たるタイヤ有るや

飽迄も耐久力に富み體裁善く値段に於て非常に安價なり他に

(到る所著名なる自轉車店に有り)

本日是非セビロデーへ

既成品全部五分引

注文すれば八十圓より九十圓の服が五十圓より六十圓でピッタリと適合します洋服騰貴の聲より先づ弊店へ

南大門通 丁子屋洋服店

學生募集 京城自動車講習所

本講習所ハ京畿道知事認可ニシテ東洋一トシテ著名ナル東京自動車學校之ヲ監督シ本校ト同一ニ自動車運轉手▲技師▼販賣員其他世界的ニ自動車業務ニ從事スルニ必要ナル學術技術ヲ授ク

▲規則 專科●實習科●校外生科ノ三科ヲ設ケ專科ハ毎月十五日新學期ヲ開始シ二ヶ月ニテ卒業トス入學ハ內鮮何人ヲ問ハズ無試驗許可ス學費ハ入學ヨリ卒業ニ至ル迄ノ入學金授業料實習代及自動車運轉練習ノ費用等合計金百三十二圓ニシテ入學ノ際前納セシム實習科ハ毎月十五日新學期開始一ケ月卒業トス入學ハ本校ノ校外生卒業生又ハ多少自動車ノ經驗ヲ有スルモノハ無試驗許可シ費用ハ金九十七圓ヲ前納セシム校外生科ハ何人ヲモ隨時ニ入學ヲ許可シ卒業期間ヲ定メズ最初四圓ヲ前納セシム

注意 京城府黃金町二丁目角 振替口座京城七一八八番

パイン万年筆

營業品目錄

雜貨、乾物、雜穀、漬物各種、海產物、清酒、醬油、銘茶、漆器、金物、荒物、花莚、雨傘、金物類、家具、土瓶用具、砥石、針金、細工物、履物、文具類、線香、紙類、線類、洗濯石鹸、鳥鶏、日鮮向陶磁器、土管、石油、セメント、コールタール

其他日鮮人向日用品一切

○蠶繭買入

龍山令組代理店 仁川新町 津田兄弟屋本店

京城明治町二丁目 津田兄弟屋支店

黃海道殷栗 津田兄弟屋出張店

●二十五日前場 晴れ且先戻り 待ち切り

夜の蜘蛛

江見水蔭

『七』

挿畫　近藤紫雲

丸子街道を洗足の方から來て中延の方へ向つて徐行する自動車がある。その運轉手はダムダム彈次で、乘つてる客はカルメン小糸。

彈次の手は把手を握つてるけれご、體の半分は捻れた樣に成つて後を向いてゐるので、前方に荷馬車でもあれば屹ご衝突するのだらうが、幸ひに人通りが無いので未だ無事だ。

小糸の方は又わざ〳〵後部の座席を空にして、前方の腰掛子を下して、それに腰を掛けて、矢張體を半捻りに前へ乘出して彈次ご月頰合せをする位に接近して話合つてゐる。

『あら、そんな事云ふものぢや無いわ。あの通りの始末なんだから、複雜な談話を交換する間の有る譯が無いわ。自動車の中へ妾から先き〳〵轉け込んだからツて、それは既う呼吸が切れて苦しくツて仕樣が無かつたからよ』ご無氣に成つて小糸は辯解の位置に居る。

『何んだ。あれんばかりの立廻りに呼吸を切る事が有るもんか。あれでは充分逃げられるのに、わざご捕まり掛けてゐる樣なものだ。お前は如何も初めから、あの豚紳士に好意が有り過ぎるよ』ご彈次は喇叭の警音を鳴らす樣にブツブツ云つて膨れてゐる。

『あら、まア、好かないわ。何んで妾あんな豚紳士に眞から好意を持つでせう。それ位なら何も馬込迄在まで引出して、あんな目に遭はさないわよ』

『だツて、如何も途中が甚だ不穩だつたよ。俺は蝶や平目ご違つて背中に目が無いから、車中の樣子が見られなかつたが、伊藤公の墓地前から少時話聲が絶えてゐた事が有つたが……』

『あの時よ。もし短銃でも持つてゐるごイケないご思つて、密ご探りを入れて見たのよ』

『それが如何も念入り過ぎたよ』

『馬鹿々々しいわ。何故男つていふものは、餘計な方面に氣を廻して、獨りで神經を疲勞させるのだらう。妾があんな豚紳士に少しでも好意を表したご思はれたら、此位下らない事は無いわ。少くごも妾は侮辱されたのよ。そんな安價なカルメンぢや無いわよ』

『然う本氣に怒り掛けては困るぢやア其方は打切りにして、今日是から何處へ行かう。一先づ自動車を乘返して、服裝をチャンご紳士に戻して、今度はお客樣で自動車に乘つて、何處かへ行つて先づ祝盃を上げるんだな』

『其前に三越か白木に行つて買物がしたいんだけれご、既う時間が遲いわね』

『止せよ。此間買物した日には、千圓以下の金ぢやア何に消えたか分らなく成つて、少しも身に著かないよ。同じ消滅するのなら、腹の中へ入れた方が好いよ。お前だツて人の御馳走の皿廻しばかりしてゐたんだ。今度は自分で食ふ方へ坐るが好い。ゴロ〳〵してゐる連中を、男でも女でも六七人引連れて、久し振で食卓探險ごでも出掛けるか』

『あゝ、それが好いわ。片ッ端から食物屋を荒らして歩くのも洒落れてるわ。日本料理から西洋料理。支那料理も來々軒の入込は困るけれごね』

『然うなるご引剝いだ外套がお役に立つんだ。俺はそれを著て行くよ』

京城長谷川町朝鮮温泉前　**岩田病院**　內科　痔疾花柳科　一般外科　正五位勳三等　岩田末彥　入院隨意　（電話一六二〇番）

『だが、田部谷の奴、鼻眼鏡まで取られて困つてるわね』

『未だ彼奴に同情してゐるのかい』

『あら、然うぢやア無いけれご……彼奴、警察へ告訴しやアしないかね』

『告訴の出來ない程度まで、お前は彼奴に脅迫されてゐたぢやア無いか』

『それはさうだけれご……何んだか、妾、氣に掛るわ』

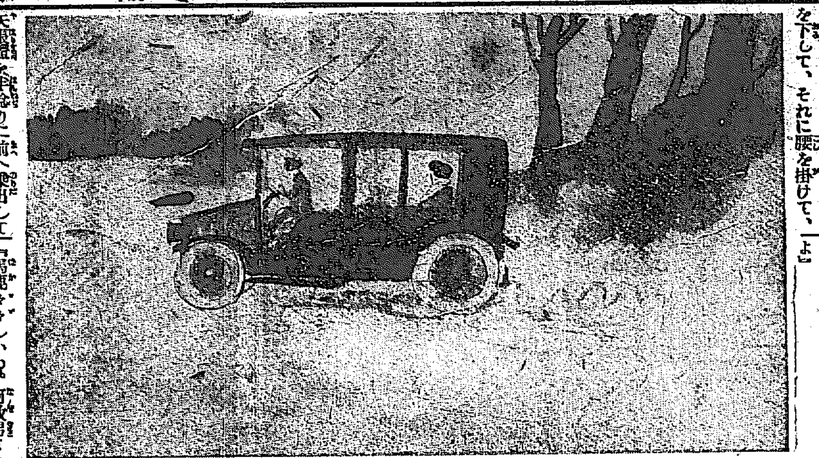
『告訴するならさして置くさ。其の代り彼奴を再び社會に立てない樣に今日の事實を明細に發表してやるばかりよ。お前が眞實の處女で、俺が正直な運轉手だつたら、今頃彼奴はごんな破廉耻な行動を取つてゐるか分らないんだからな』

『それも然うね』

話しながら行くので、前方の警戒が如何しても怠り勝。

『あッ』

危く人を轢きさうにしたので思はず小糸は口走つた。



日報歌壇

新人の愁

日野　豐果（京城）

背かづらむらがり茂る城壁の露に浮べる君の頰かな

友我の手を執り熱き涙しぬ其時落葉しづもりにけり

夜の心ひつそり我に迫りけりノートのインク滲みしは何ぞ

忍れる胸のさわぎを聽き入りぬ君のこごなご思ひし後に

月はあれご極めて微か星影に枯木うすらご映る瓦煉瓦

新龍山三角地西へ入る　**新龍山齒科醫院**　東京齒科醫學士　廣瀨文質

遠く〳〵電車のきしる音も聞ゆわが靈魂の底を行く如

硝子戸の外にひた〳〵乳色の霧の匂へる秋淺みかも

夜に入りて雨さなりにし淋しさに君に背くなる文學の胃へり

床ぬちに延べしわが腕ずんなりさもしき朝の光に白し

夜ごなれば城壁黑く空碧く我の戀ひのやりごころなし

□　水郡　江二（京城）

遠ざかり住めご病む日は人なごそわきても偲べうら淋さに

海鳴りの音の淋しさよ夕かけて吾は病床に君をしぬぶも

遠々に瀨さゐる音の聞ねつゝ更けゆくものか哀れこの夜も

曠野なる灯の如くにもまこと我が心に湧ける悲しみの色

□　紫陽　花（京城）

晝雨の降りの靜けさ小雀は桐の葉ごもり啼きしきり居り

時雨降る眞夜は更ちていねがての冷たき床にこほろぎを聞く

亡き母を思ひ浮べて米を磨ぐわが影かなし有明の月

□　ひろむ（京城）

あたたき涙たたへて遠人を戀ふも秋の哀れなればぞ

過ぎし日は落葉の如し掌にのせて憶へば泣かるゝものを

□　晚山　香果（京城）

野草燒く煙はじつさひそみけり秋の初冬の朝の靜けさ

裏山に落葉を焚けば白き煙木の間木の間にひそみ合ひにけり

□　美ゆめ（新恙）

願事を聞く人もやさおびねつゝ袖手なさへしのびかに打つ

髮すきて手先に觸るゝ小櫛にも冷たさ覺ゆ秋はふけにけり

□　草場　哲郎（京城）

茂り葉に日影のしろく疊たけて空の眞澄みはいよよ深しも

碧に澄む眞晝の空に我の吸ふ煙草の煙ゆるる流るる

ひつそりと風もあらなく物皆べて大日輪を待つが如しも

はつらつご白日は出づ白日の照りの强さよ空の碧さ

月明りいよよ眞澄みて玉蜀黍の畑を過ぐる風のありけり

日報俳壇

圖蛙會詠草（慶南南海島）

○　拓川

朝霧に鐘ゆる寺の古塔かな

鯖船の潮待つ濱や三日月

寐覺め佗しき人の噂や月の宿

鷲の巢を見上ぐる巨樹や峰の秋

謎解くこ士城踏査や秋の山

○　雨陽

吊り橋を渡る人語や霧の中

霧の中にカタコトご水車かな

水棲の月に茶を煮る二人かな

焚火して秋の山掘る人數かな

○　杏燕

朝霧に相呼む雁の汽笛かな

朝霧の街道を往く人馬かな

落栗を拾へる兒等や秋の山

擬鈎瓶の雫す音や月の庭

○　與々多

霧晴れて咫尺に兀ご背山かな

孔子廟の松甜めて霧晴れにけり

田水守る人謠ひ居るや月今宵

狐嫁入る灯にや光れる秋の山

○　杏水

霧の悄わゆく空に煙らす小村かな

舟庭の水垢汲むや磯の月

酒を殺せて舟漕ぎ出す月見かな

寺々に搗く晩鐘や秋の山

○　魚骨

進水式の滿艦飾や霧の中

岬洗ふ潮の音や月ほのか

鮮童の銅鑼打ち行くや秋の山

謠符負うて僧下り來るや秋の山

○　菊芳

泳ぐごご鵰飛ぶや霧の中

灯点さで話し更けたり窓の月

泉水に鯉の跳ねし音や庭の月

○　梅猗

霧は森に吸はれて和ごき旭かな

鮎霧の浪に羽搏く鷗かな

秋の山に對す溫泉宿の二階かな

○　千鳥

霧晴れて山門の松が見ゆるかな

草の葉毎に露の光りや十日月

茸狩りの友呼ぶや秋の山

○　玉泉

朝霧の港口に並ぶ舳艫かな

落葉集めて酒沸しけり秋の山

○　秋江

裏山の月に藁打つ小家かな

枝豆にまごる嬉しや月の緣

○　水哉

天高く人も肥ゆけり宮相撲

○十二大家小品書畫會　東京麴町區元園町中央美術協會にて目下開催中の不折、止水、溪仙、耕花、草風、百穗、柏亭、鈍堂、虛子、碧梧桐、信綱、鳴二諸先生の十二大家小品書畫會は發表早々申込滿員さなり一時締切りたるも配布する書畫が何れも大傑作なれば實物を見て追加申込みをなす者多き故總は百組限り追加募集をなす由希望の者は至急申込まざれば忽ち滿員締切りさなるべしさ

讀者の領分

▲私は判任官の妻ですが子守居もありまず一日二三時間位づゝ外に出て働きたいと思ひますが適當な仕事は御座いませんでしようか朝鮮人で日本風に暮して居られる樣な所に參りたいと思ひます（御願生）▲「甚だ迷惑生」の小包郵便物遲延に就ては誠に同情する近來郵便電信の不確實なる事は事實である同一局內に勤務し居る吏員宛のものすら留置保管又は返戾處分などする例も多くあり此れには一の原因あり他なし俸給の安い爲恐縮者は皆辭職する傾向である二十二日京日朝刊に總督府所屬官署判任官五十圓以下及び雇員は殆んど全部昇級し去る六月既に昇級せる者なも含み又云々噂も是れ丈け云へば我邪一錢集めて事實を投ず郵便局は昨年十二月に昇給せるものゝみ昇給し雇員も三十圓以上の者は昇給せず況んや六月昇給せるものは今回一人も昇給せず遞信長官以て如何さなす而し他官房は新聞通りならむ乎（判任官）▲私は某學校の一生徒でこんな事を申すのは變でありますが私はもう是非高等教育を受けたいと思つて居ります併し何分にも學資が絶無なので殘念で堪りません愛讀者の內で餘裕のあるそして淸らかな育英の樂しみを知りたい同情心さた御持ちの御方は學資を貸して下さいませんでせうか此の紙上で御知らせを切に御願致します（一學生）▲夜學生に探偵小說の講義適不適讀者諸君の考慮如何意見承知したし（一憤慨者）▲本官も雇員も傭人も同一役人にあらずや高官の如き多額の月給を取る連中の宿舍料支給を止めて薄給の雇員傭人に一日も早く支給せらるゝ樣法の改正を要す（新渡鮮人）

人蔘キャラメルは　ミルクチョコレート　富士製菓株式會社

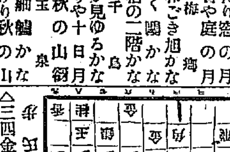
將棊新手合　其三

角落　△京城　溝呂木光治（六段）　▲京城　熊谷順太郎（三段）

（於京城若草町九七溝呂木將棊所）

（圖は前號指了迄の局）

△持駒　溝呂木氏ナシ



指手（續）

△三四金▲同銀△同歩▲四五桂(ト)△二三歩ナル▲三七歩ナル(チ)▲同桂▲五七桂ナル△同玉▲二七歩△同飛▲三八銀△二五飛▲四七銀ナル△同玉▲二四金△二二と▲二五金△同桂▲二八飛（以下次號）

溝呂木六段講評

(ト)四五桂飛びも强き良き手なり

(チ)三七歩なるは惡手なり此處三七金打ちさ指し我が飛將を殺すに供しても敵王に肉迫すべき處なり

日米海底其後

共同通信　[illegible]

いやでも治る　**りん病七日藥**　○慢性麻病　○急性麻病　○睾丸炎　○膀胱加答兒　○女子消渴　○尿道狹窄　早く治る不思議の藥說明書送る七日分服用せよ金貳圓拾錢　大阪堺筋八幡筋北　山口藥院

●店員採用　一記帳係　數名　但し廿歲より卅歲迄　一倉庫係　數名　但し廿歲より卅歲迄　一小僧　數名　但し十六歲より十八歲迄　希望者は十月中午前九時より午後四時迄に履歷書持參來談あれ　京城南大門通貳丁目　安盛商店　電話長一四一番　五八一番

京日案內　普通一回前金七十錢　番外一回前金（二十錢增）　▲申込後中途掲載中止は料金不返却　▲六回以上の申込は特に割引の便宜あり　▲照會は返信附に非ざれば回答せず　▲御報參上　▲本町二丁目　京日書堂

至急　被雇度シ（年三十位の妻帶）　原木製材販賣ニ數年經驗有ス元山會寧地方ニテ活動シタシ（姓名在社）

乳母入用　但子供は正月生　龍山諸鐵社宅六十五號ノ一　田中

▲社員招聘　希望者は服裝帶持至急來談あれ　▲幹部社員　非鮮人二名長期招聘　廿五歲以上有經驗者限　履歷送レ面會日通知ス　京城元町二ノ八　富士生用假事務所　京城明治町一丁目　東亞經濟會

生田流　琴曲指南　引受く　京城櫻井小學校前小路　廣島松門人　菊池中授導

鑄物職工募集　年齡三十歲以下身體強健勞役ニ堪ユル者　京城漢江通　京城鑄物製作所

質屋新築移轉　營業完全誠實勉强高價預り　黃金町一〇八中央三叉點　毛利質店

玩具卸問屋　振替口座京城五八四四　京城本町一丁目　電話三五六　サクラヤ

▲小僧入用　年齡十六七歲位の者二名　但市內に保證人二名を要す　京城南大門通三丁目一八　藤木支店

○女中入用　京城本町二丁目電話四七番　まからんや

求婦人社員　高女卒業以上の有資格者給料三十圓以上　履歷書寄送あれ面會日追報す　京城大漢門前　日本公債會社

春川原州　忠州　利川　堤川　其他地方行貨物運搬引越荷物運送　京城東大門內　電話二〇四八番　酒井運送店

恩給立替　恩給は證書を御持參の上御相談を乞ふ　地方は規定書送呈　京城若草町郵便ポスト前　電話二〇〇〇番　西村商會

男女　生殖器病　りん病　無代進呈（說明書入用）　藥で治らぬ男女生殖器發育不完全機能の衰弱陰萎子宮病こしけ早漏包莖等を一人で手輕に治す新自宅安全自療法也　京城大和町二ノ四〇　奉天富士町十一　東京京橋木材木町　大阪北區北森町一　新療法研究所

GOSPEL　男女强壯劑　ゴスペール　適應症　神經衰弱　陰萎　精神的　夢精　陰萎衰弱　遺精　射精　早漏　藥價　九錠入金五十錢　廿錠入一圓　六十錠入二圓五十錢　東京市下谷區長者町　竹島製藥所　吉田球寶堂

內科　小兒科　眼科　**本田病院**　京城貴金町三丁目赤門通（電車停留所前）　院長　本田建義　附屬　京城肛門病痔疾療院　肛門病　痔疾特種注射根治療法解說書入用の方要郵券十二錢　電話二四四三番　振替京城貳式八番

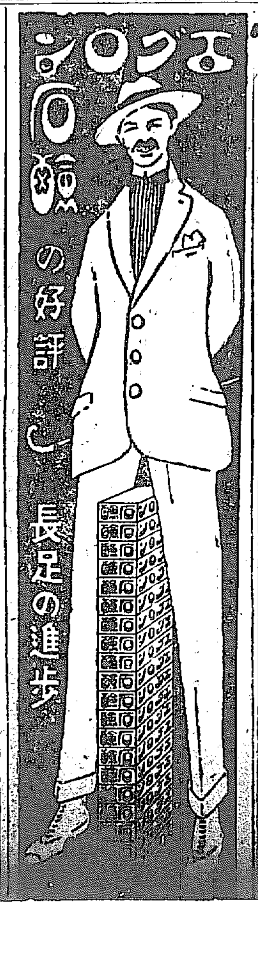
和洋ストーブ　附屬品一式　煙突製作　ストーブ修理　京城本町二丁目三十五番地　岩見伊勢松商店　電話二二三番

眼科專門　**金井眼科醫院**　京城若草町（新道路中程）　新築落成　入院隨意　日曜祭日午前中　電一五五六

ネッスルミルクフード　卓越セル效果ハ既ニ日本ニ於テモ充分認メラレ、ソノ需要ハ益々增加シツヽアリ　小兒虛弱者及ビ老衰者用强壯營養物醫師病患者之福音　左記申込書御切拔の上御住所御姓名御記入金十錢郵券（送料包裝費として）御封入御申越下候はゞ見本包一個無代送付申上候　茲許郵便切手金十錢也封入候間ネッスルミルクフード見本包御送付相成度候　住所　氏名　年月日　橫濱郵便局私書函第三〇四號　ネッスル及アングロスヰス煉乳會社行　NESTLE'S MILK FOOD

痔疾專門　京城久枝肛門病院　京城明治町二丁目（本町より入る中央）　電話二一〇二番

資本金　六百萬圓　積立金操越金　百貳拾五萬圓　株式會社十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話四一〇番　五八〇番　振替貯金口座京城八一四番　同　新龍山支店　京城府漢江通拾參番地　電話五五〇番　振替口座京城一八貳三番　同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番　銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申　又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候



マホービン各種　京城　熊平支店　振替京城二一二番　電話六一二五番　三一一四番

整腸消化劑

（糖化菌乳酸菌含有製劑）

ビオフェルミン

乳酸菌の飲用が腸內の異常醱酵、腐敗を制止し、腸內に侵入し來れるコレラ菌、チフス菌等の諸病源菌を撲滅するの効あるは既に實驗的に證明せらるゝ所なりと雖も、乳酸菌の腸內作用を强烈ならしむる爲には「腸內に於て澱粉質を消化し乳酸菌の繁殖に必要なる糖分を化生すべき糖化菌を共に服用せざるべからず」とは乳酸菌療法の提唱者たるメチニコフ博士及び門下生が論斷したる所なり。ビオフェルミンは即ちこの研究を基礎としてブルガリアン乳酸菌と二種の糖化菌とを加へたる本邦唯一の完全乳酸菌製劑なるを以て整腸、殺菌、消化の三大作用を併有す。故に左記疾患に處方して極めて有効に作用す。

腸疾患の全班、小兒夏季下痢、綠便、腸消化不良症、慢性胃腸炎、糖尿病等

壹瓶　三十瓦入（金九拾錢）百五十瓦入（金參圓九拾錢）參百瓦入（金七圓貳拾錢）五拾錠入（金七拾五錢）百五拾錠入（金貳圓）

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店　電話本局二八八六・三二一四・三二一五番　振替口座大阪六二番

最上醬油　朝鮮仁川港　村松醬油醸造場